広報
はつかいち
No.1194
October 2014

特集
被害者になっても、加害者になっても…

→2ページ

「第13回宮浜温泉まつり」が、８月31日、宮浜温泉グラウンド・ゴルフ場で開催された。今年は宮浜温泉開湯50周年の節目。まくら投げ選手権の特別ゲストに室伏由佳さんを迎え、温泉内のホテルで講演も行われた。アテネオリンピック出場、現在も円盤投げとハンマー投げの日本記録保持者の室伏さんに「まくら」を投げてもらうという大胆な企画。ハンマー投げのフォームで、一時14.3mの記録をたたき出したが、残念ながらその記録は破られてしまった。「宮浜温泉の半世紀の節目に呼んでいただいてうれしく思います。来年もぜひチャレンジしたい」と笑顔で語ってくれた。

特集 被害者になっても、加害者になっても…

写真は、９月９日18時30分頃。この日の日没は18時26分。まだ空が少し明るいのに地上は暗いという状況が、人間に錯角を起こさせます。薄暮と言われるのは、日没前後１時間。過去10年間の10月１日の平均日没時間は17時55分なので、10月は17時にはライトを点けることを心掛けましょう。

今年に入って、廿日市警察署管内で起きた交通事故の件数は、７月末現在で１７０１件。その内、人身事故は２０５件で、１人が亡くなられています。昨年の同時期と比べ、件数は減っているものの、決して少ない数ではありません。特にこれからの季節は、早く日が暮れることから、薄暮時（夕暮れ時）の時間帯が長くなり、交通事故が多発します。被害者になっても、加害者になっても大きな悲しみに包まれる交通事故。今一度、交通安全について考えてみましょう。

問合せ 地域政策課☎㉚９１３９

■「起こってしまう」ものそれが交通事故

誰でも被害者になり、また加害者になる恐れがあるのが交通事故。どちらの側になってしまっても、今までの平和な生活は打ち砕かれてしまいます。

いくら罰則を強くしても、交通事故は起こります。それはほとんどの場合、意識して「起こす」ものではなく、人の不注意により「起こってしまう」ものだからです。その「起こってしまう」ものを防ぐにはどうしたらいいのでしょうか。それは、一人一人が注意を払い、防ぐしかありません。

■「薄暮」という魔の時間―

グラフにもあるように、最も事故発生率が高いのが16時から18時までの間です。この時間帯は「薄暮」と呼ばれ、徐々に周りが暗くなっていく時間帯を指します。

夕方の薄暗くなる、昼と夜の移り変わる時刻で、古来より逢魔時、大禍時と呼ばれ、魔物に遭遇する、あるいは大きな災いを受けると信じられてきました。

「薄暮」の時間帯は、空は明るいのですが、地上にはすでに夜が忍び寄り、空に比べて極端に暗くなっている状態です。

■「まだ見える」は、実は「見えづらい」

車両などを運転中に、対向車や道路標識、人や自転車が見えづらくなっても、「まだ見える」からとライトを点灯せずに走行することがありませんか。

「まだ見える」と思っているということは、実は「暗くなってきたので見えづらい」と感じているのです。

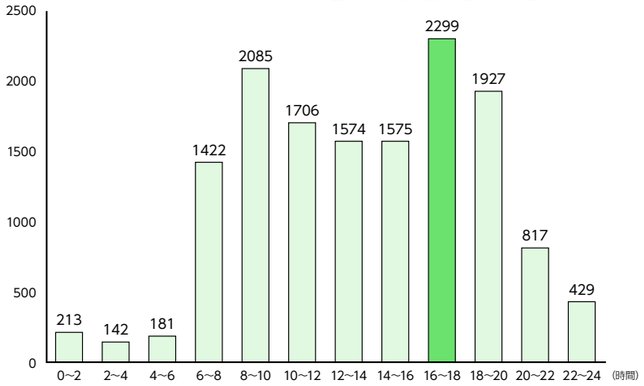
あるデータによると、真昼には10万ルクス以上あった明るさが、日没の1時間ほど前になると、1000ルクス以下になってしまっているという結果も出ています。それほど薄暮時の地上は思っている以上に暗いのです。

また、この時間帯は物の輪郭がぼやけて見え、距離感がはっきりしなくなるのが特徴です。

さらに人間は、自分にとって見えやすい明るさの部分をよく見ようとし、そこから外れた部分、例えば極端に明るくまぶしい部分や、見えにくい暗い部分からは、余り情報を受け取らないようにする習性があります。

車両を運転する際には、暗いと感じる前からライトを意識的に点灯するように心掛けましょう。

平成25年広島県内の交通事故時間別発生状況



16時から18時までの間が、最も事故発生率が高い。特に秋からは日が短くなり、気が付かないうちに、ものが見えにくくなる。さらに、帰宅時間などと重なり、「早く帰りたい」という焦りの気持ちが高まることから事故発生率が高まる。

自転車も、加害者になるという意識を―。

「自転車だから大丈夫」、「事故を起こしても大事にはならない」。そんな思い込みが死傷者を出す重大な事故につながります。

自転車の事故でも被害の大きさにより、数千万円の賠償金を支払わなければならないケースもあります。何より、加害者が未成年の場合、賠償責任は保護者である親が負うことになります。

実際に、自転車を運転していた小学生が帰宅途中に下り坂で女性と衝突し、重傷を負わせた事故では、保護者に対し、9,500万円の賠償命令が出されました。

広島県内で、自転車が関係した事故は、平成25年度で2,589件もあり、その内13人が亡くなられています。ここ数年で減少傾向にはありますが、「自転車はエコで手軽」「免許がいらない」といった気軽さから、「自転車は車両である」という感覚が薄れていることが大きな原因です。

エコで手軽な移動手段として日常生活に欠かせない自転車。しかし、ひとたび事故を起こせば、貯金を崩し、マイホームを売っても払えない。子どもが起こした自転車事故ひとつで、家族が今までどおりに暮らせない事態にもなってしまうこともあるのです。

だからこそ子どもたちには、交通ルールを繰り返し、繰り返し教えていくことが大事なのです。学校や地域での交通安全教室は、そのきっかけづくり。日々の生活の中で、一番身近な家族がその大切さを伝えていくことが重要だと思っています。

くらし安全指導員
ごとう・ひでのぶ
後藤　秀信さん

昭和49年広島県警察に採用。37年間の警察署勤務で主に警備・警務の業務に携わる。平成24年４月から、くらし安全指導員として、市役所地域政策課で交通安全・防犯対策に従事。廿日市地域を担当。（62歳）。

地域の方々の協力があって、日々の安全が守られています―。

交通量の多い国道２号が地域を横断している大野地域と、交通量の少ない宮島では、事情も違うので地域の特性に合わせた活動が重要です。

宮島地域では自転車や車がシカと衝突するケースもあります。野生の動物は突発的に動くので、夜間だけでなく、昼間の運転にも注意が必要です。

大野地域では、区単位での交通安全教室が盛んで、４区では子どもの自転車教室と高齢者用のシニアカーの講習を一緒に行い、多くの参加がありました。地域の特性や事情に応じた教室などの取り組みに力を入れています。

幸いにも大野・宮島地域で子どもの交通事故がほとんどないのは、地域の皆さんによる見守りによるところが大きいと感じています。地域の方々の目があることによって、交通安全・防犯といったことだけでなく、子どもの健全な育成にも大きく関与していると思っています。今後も関係機関や地域の方々と協力しながら地域の交通安全に寄与していきたいと考えています。

また、高齢者の安心・安全な生活を守ることも私たちの大事な使命です。あの手この手で年々進化する特殊詐欺。これといった特効薬がなく、地道な啓発活動を続けていくしか方法がありません。少しでも不審に思ったら、お金を振り込む前に必ず誰かに相談してください。

くらし安全指導員
うちぼり・ひろみ
内堀　浩己さん

昭和48年広島県警察に採用。40年間の警察署などの勤務で主に機動警ら・交通警察の業務に携わる。平成25年４月から、くらし安全指導員として、大野支所地域づくりグループで活動。大野・宮島地域を担当。（61歳）。

写真は、７月19日に行われた大野４区での交通安全教室「ジュニア＆シルバースクール」の様子。子どもの自転車乗り方教室に加え、高齢者用のシニアカーの使用方法の説明も行った。子どもからお年寄りまで参加できることで、多くの参加があった。

地域を見守る くらし安全指導員

問合せ　地域政策課☎㉚9139

交通安全教育の推進や交通安全対策の企画・立案など、関係する諸機関と連携し、保育園、学校、地域などでの各種啓発活動や地域のパトロールを行っている。地域でのきめ細かい活動に対応するため、平成25年度より３人に増員。

くらし安全指導員
さわえ・こういち
澤江　浩一さん

昭和45年広島県警察に採用。主に交通課・交番勤務に携わり、吉和駐在所に６年勤務。吉和市民センター長を務め、平成25年４月から、くらし安全指導員として吉和支所地域づくりグループで佐伯・吉和地域を担当。（63歳）。

車が必要不可欠な中山間地域ですが、「あれっ」と思ったら、運転を控えましょう―

吉和駐在所時代から、吉和地域の交通安全に携わってきました。吉和地域の特徴として、切り離せないのが冬の雪です。除雪していない道を朝の通学時に通るときには、転倒しないように、また１列になって歩くように気を付けることが大事です。

佐伯・吉和地域では、行動範囲が広いため、買い物や通院など生活する上で自動車は必需品です。しかし、高齢化が進む中、その運転には特に気を付けたいところです。

高齢者の運転で特に気を付けていただきたいのが、まずは健康管理。次に、車両の安全点検。そして、加齢に伴う記憶力の低下です。車の運転をしようとしたとき、目的地が思い出せなくなったりしたときは運転を中止してください。

高齢者が加害者となる交通事故が後を絶ちません。よく自宅の車庫で車をぶつけてしまうなどの「あれっ」と思うことが多くなったら、家族と相談して運転を控えることも考えましょう。

また、佐伯・吉和の中山間地域では、高齢者が安心して暮らせる地域づくりが私たちの役割の中の大きな部分を占めています。診療所やデイサービスなどと連携した高齢者の見守り活動などを通じて、地域のつながりを大事にし、顔の見える地域づくりに努めていきたいと考えています。

事故に遭って困っているときには相談を―

行政書士による交通事故の相談を市役所などの会場で毎月開催しています。その行政書士のお二人にお話を伺いました。

交通事故が起きてしまったら、第一に負傷者の救済、そして警察への連絡を―

広島県行政書士会　広島西支部　支部長
行政書士
まつもと・やすし
松本　靖史さん

誰もが起こしたくないと思っている交通事故。しかし、もしも起きてしまったら、まずしなければならないのは負傷者の救済です。負傷者がいればすぐに救急車を要請してください。

そして、次に警察への連絡です。どんな小さな事故でも車の事故は警察への連絡が法律で義務付けられています。

「たいした事故でもないから」と警察に通報せず、示談で済ませようとする方もいますが、警察に事故を届け出なければ、加害者側保険会社に損害賠償を請求する際に必要な「交通事故証明書」が発行されません。

そうなると、保険会社に事故の存在を証明することが困難となり、最悪の場合、賠償金を受け取れずに泣き寝入りをする可能性もあります。

そして、事故に遭ってしまったら、痛みがなくてもすぐに病院に行って検査を受けてください。後から痛みが出たとしても、その痛みが事故と関係があるかどうかの立証が難しいからです。

行政書士は、被害者が適正な賠償額を受け取れるよう、事故原因の調査、事故とけがの因果関係を証明する書類の作成を通じて、被害者を支援することが業務の一つ。そのためには、「事故があったこと」「その痛みは事故によるもの」を証明する必要があるのです。

自分に非がなくても事故に遭うこともあり、そのことを証明することは難しいものです。しかし、現在は運転中の映像や音声を自動的に記録するドライブレコーダーが普及し、交通事故トラブルの解消に大きく役立っています。

何より、事故に遭わない、起こさない気持ちを持ち続けてください。

賠償額　6,779万円
男性が夕方ペットボトルを片手に下り坂をスピードを落とさず走行し交差点に進入。横断歩道を横断中の女性（38歳）と衝突。頭を強く打った女性は３日後に死亡した。（東京地方裁判所　平成15年９月判決）

賠償額　5,438万円
男性が昼間、信号を無視してスピードを出したまま交差点に進入。青信号で横断歩道を横断中の女性（55歳）と衝突。女性は頭を強く打ち11日後に死亡。（東京地方裁判所　平成19年４月判決）

手軽で身近な自転車。しかし、いったん事故を起こすと…

自転車の事故でも被害の大きさにより、大きな賠償金を支払わなくてはならない場合もあります。この責任は、未成年といえども逃れることはできません。自転車を運転するということは、いつでも加害者になる可能性があるということなのです。

行政書士による無料相談

問合せ　広報統計課☎㉚9121

行政書士による無料相談を毎月行っています。

治療中に保険会社から治療費の支払いを打ち切られた、加害者が何の対応もしてくれない、事故の後遺症などの交通事故の相談だけでなく、相続・遺言、離婚、成年後見に関する相談も受け付けています。

できるだけ詳細の分かるものを持参してください。

相談料は無料で、相談者に有料の依頼の勧誘をすることはありません。

※予約不要

●広島県行政書士会による無料相談
とき　10月15日㈬13時～16時
ところ　市役所４階402会議室

●お気軽相談の会による無料相談
とき　10月３日㈮・10日㈮・24日㈮・31㈮
ところ　市民活動センター（住吉二丁目2―16）２階小会議室

できるだけ早めの相談を。時間の経過で、因果関係が証明できなくなることもあります―

お気軽相談の会　会長
行政書士
どい・まこと
土井　誠さん

まずは、事故を起こさないように、事故に遭わないように努力することが大事ですが、もしも起きてしまったときのためのことも考えなければなりません。

平成20年６月から後部座席でのシートベルト着用が義務付けられました。しかし、いまだに後部座席でのシートベルトを着用せず、大きな事故につながるケースも見受けられます。

また、車両を運転する場合、自賠責保険以外の任意保険に入ることが大事です。重大な事故の場合、その賠償請求は高額になり、とても自分で払えるものではありません。自転車にも保険を掛けておくことをお勧めします。

大きな事故により傷ついてしまった体は、二度と元には戻りません。後は、治療とお金で解決するしかないのです。だからこそ、自分で身を守ることが大事なのです。

もし事故に遭ってしまったときは、できるだけ早めに相談してください。時間が経過すると、その因果関係が証明できなくなることも多く、「もう少し早く相談に来てくれていれば」といった案件が多いのが現状です。

「お気軽相談の会」では、行政書士だけでなく、社会保険労務士、消費生活アドバイザーなどの専門家が複数体制で、無料相談会を定期的に開催しています。交通事故に限らず、相続・遺言、遺産分割協議、成年後見、離婚などの手続きに関する相談も受けています。

まだ誰に相談するべきかわからない、何を依頼するべきかわからない、依頼するべきか悩んでいるという方も無料相談会を利用してみてください。

1

2

写真は、昨年廿日市西高等学校で行われたスタントマンによる交通安全教室の様子。
写真__1　横断歩道で停止している車の横を通行し、横断歩道を渡る歩行者と衝突する瞬間。
写真__2　自転車同士の衝突の瞬間。前方不注意が原因。

国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者は、

交通事故などに遭ったときには届け出を

問合せ　保険課国保年金係☎㉚9159
医療係☎㉚9160

交通事故など第三者の行為によって治療が必要になった場合の医療費は、加害者が負担するのが原則です。

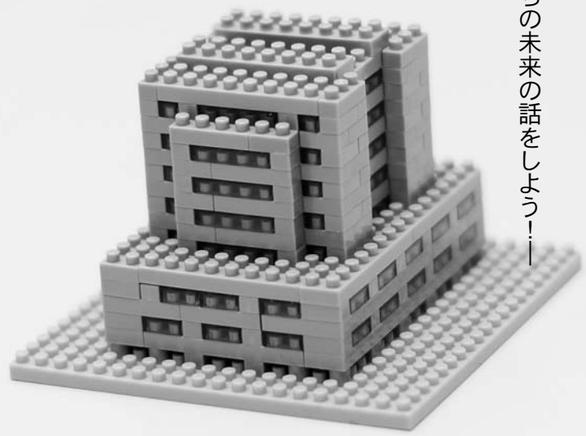
ただし、「第三者行為による被害届」を提出することで、健康保険を使い治療を受けることができます。

示談を結ぶと、加害者に医療費を請求できなくなることがあります。国民健康保険または後期高齢者医療保険加入者は、必ず示談の前に連絡してください。

届け出に必要なもの
・国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証（福祉医療受給者証を持っている人は、受給者証を持参）
・印鑑（ゴム印は不可）
・交通事故証明書（交通事故の場合）

公共施設を市民と共に考えるシンポジウム

―まちの未来の話をしよう！―



とき　10月18日(土)
13時30分開演（13時開場）

ところ　さくらぴあ　小ホール

このシンポジウムで、公共施設マネジメントについて、第一人者の小松幸夫教授や先進自治体から分かりやすく解説していただきます。

また、これからのまちづくりに視点を置き、公共施設のあり方について、パネリストからご意見を伺います。

※このシンポジウムは、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです

問合せ　経営政策課☎㉚9127

●開会あいさつ（13時30分～）

●基調講演（13時35分～）

公共施設マネジメントの重要性について

早稲田大学創造理工学部建築学科教授　小松幸夫さん

公共施設の老朽化対策は、市民、自治体職員だけで解決できる問題ではなく、今後、より広く官民連携や官学連携、さらには自治体間の連携などの視点が欠かせない状況です。

そうした中、全国的なレベルで公共施設マネジメントに取り組んでいる小松教授から、「学」の立場からの知見を紹介します。

●事例発表（14時20分～）

佐倉市での公共施設再編の取り組みについて
～目の前から始めた公共FMの事例～

千葉県佐倉市職員
橋本直子さん

自治体での公共施設マネジメントに、いち早く取り組んできた千葉県佐倉市。他の多くの自治体に見られない短期間での数多くの事例創出は、「総論」ではなく「目の前の各論」から逐次解決していく姿勢にありました。

その千葉県佐倉市の職員から、実践に基づくさまざまな事例を紹介します。

●パネルディスカッション（15時～）

まちづくりと公共施設
～公共施設＝公共サービス？～

【パネリスト】
早稲田大学教授
小松幸夫さん
広島修道大学教授
山川肖美さん
佐方アイラブ自治会会長　重村泰夫さん
廿日市市副市長　堀野和則

●申し込み不要・入場無料

●手話通訳・要約筆記あり

早稲田大学
こまつ・ゆきお
小松　幸夫教授

Profile
工学博士。新潟大学助教授、横浜国立大学准教授を経て現職。早稲田大学理工学研究所に公共所有不動産の経営研究(MoRE)を立ち上げるなど、自治体を積極的に支援。

広島修道大学
やまかわ・あゆみ
山川　肖美教授

Profile
人文学部、ひろしま未来協創センター長兼任。生涯学習や社会教育、経験学習、公民館、地域と大学との連携・協働などを中心に、自治体の支援を行っている。

佐方アイラブ自治会
しげむら・やすお
重村　泰夫さん

Profile
約3,000世帯、約7,000人から成る佐方アイラブ自治会を平成18年に立ち上げる。初代会長に就任。24年度から佐方市民センターの指定管理者として運営を任される。

廿日市市副市長
ほりの・かずのり
堀野　和則

Profile
昭和44年大野町役場に入庁。総務部長、助役、廿日市市特別参与、市民部長、教育部長を経て、平成24年1月から副市長。総務部、分権政策部、自治振興部などを担当。

第6次総合計画を策定しています

住みやすいまちを目指し、市民の皆さんの意見を聞き、一緒に考え、これから10年の「まちづくりの指針」をつくります

経営政策課　☎㉚9120

総合計画

市の魅力や特性、課題、そして社会情勢などを踏まえ、将来どのようなまちにしていくのか、また、そのためにはどのようなことに取り組んでいくのかということをまとめた計画で「まちづくりの指針」となるものです。

廿日市市総合計画審議会

8月6日、総合計画の内容を審議する、第1回廿日市市総合計画審議会を開催し、市長から審議会の会長に諮問書を手渡しました。

市長（右）から諮問書を受け取る市川会長（左）

審議会の委員には、公募市民、学識経験者、各種関係団体の代表者など計30人の皆さんに就任していただき、会長に市川太一委員（広島修道大学学長）が選出されました。

市川会長就任あいさつ

廿日市市は、海、都市部、中山間地域があり、日本の縮図のような場所だと思います。

近ごろ、極点社会、消滅可能性都市という言葉が新聞紙上をにぎわしています。このことは、廿日市市でも例外でなく、これからの20年、30年は厳しい課題を抱えています。

そういったことを視野に入れながら、委員の皆さんと議論し、総合計画を策定していきたいと考えています。

続いて事務局から、第6次総合計画の策定方針などを説明しました。

委員からは、第5次総合計画の評価方法や、第6次総合計画策定に向けての考え方、地域との連携などの意見がありました。

審議会では、平成26・27年度の2カ年で、第6次総合計画の内容を審議していきます。

市民インタビュー

7月下旬から、高校生や大学生などの若者や地域で活動されている各地域の住民自治組織、各種団体など、約50団体を対象に市民インタビューを行い、市の将来像やまちづくりに対する想いなどの意見を伺いました。

まちづくり市民アンケート

第6次総合計画を策定するにあたり、5月下旬から6月上旬にかけて、20歳以上の市民500人を対象に「まちづくり市民アンケート調査」を行い、2008人から回答をいただきました。

このアンケート調査では、廿日市市のイメージや魅力、これからのまちづくりなどの質問を行いました。

市では、審議会、市民インタビュー、まちづくり市民アンケートなど、皆さんの意見を踏まえ、第6次総合計画を策定していきます。

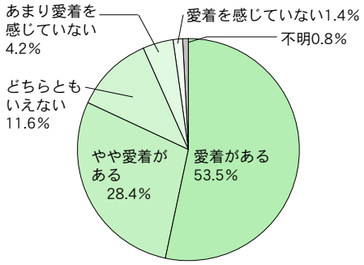
なお、審議会の会議録（要点）やアンケート調査結果の報告書は、順次「広報はつかいち」や市ホームページでお知らせする予定です。

まちづくり市民アンケートの結果
（抜粋）

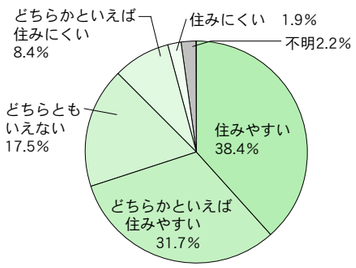
愛着や将来の居住意向に関しては、「愛着がある」「やや愛着がある」と回答した人、「住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した人が、それぞれ約8割となっています。

また、住みやすさに関しては「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した人が約7割となっています。

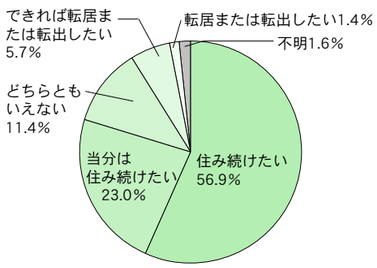
■「廿日市市」に自分のまちとしての愛着がありますか



■お住まいの地域は住みやすいですか



■お住まいの地域に将来も住み続けたいと思いますか



※百分率は、小数点第2位を四捨五入した値で表示しているため、比率の合計が100%を上下することがあります

はつかいち環境フェスタ2014

☆来て、見て、感じて、省エネレボリューション☆

10月26日(日)
10時～15時

ところ
サンチェリーとその周辺

はつかいち環境フェスタ実行委員会事務局（環境政策課内）
☎㉚9147

■**ブース出展**
○アルミ缶10個と45Lゴミ袋10枚を交換しませんか。10時～先着180人、13時～先着120人。1人1回限り。
○飲料パック10枚とトイレットペーパー1個を交換。（1人8個まで）
○雑誌や図書を無料で配布。（週刊誌以外は10冊まで）
○伊藤園・チチヤスによる試飲試食あり。お茶犬とのクイズゲームや記念撮影ができます。
○エコカー展示、工作コーナーその他体験・展示コーナー
○クイズラリーに参加した人に豪華景品を抽選でプレゼント。

■**リサイクルマーケット**
意外な掘り出し物が見つかるかも。毎年大好評。

■**地産地消カフェ**
学生によるエコなベビーしいたけの佃煮、みそ漬け、クッキーやパウンドケーキなど。

■**エコレストラン**
リユース食器を利用して、昼食をどうぞ。おからドーナツ、エコのみ焼き、汁なし担々麺など。大野西小レシピ本販売もあります。

■**家庭の省エネ診断**
あなたの家庭のCO2排出源を突き止め、最も適したCO2削減策を提案します。家計にもやさしいです！（診断希望者は、1カ月分の電気、ガス、水道の使用料か金額が分かるものを持参）

■**緑のカーテンモニター募集**
先着約500人（廿日市市民対象、1世帯1人に限る）につる性植物の種を配布します。（11時30分～）
緑のカーテンに取り組み、来年度に実施報告書と採れた種を提出してください。

■**大野太陽光発電所見学バスツアー**
完成したばかりの大野のメガソーラーを見学しませんか。環境政策課まで電話で事前申し込みを。参加者には記念品あり。（9時～11時15分）
参加費　無料

■**きらきらステージ**
○環境啓発ポスター・標語コンクール、緑のカーテンコンテスト表彰式
○「げんきなこ」によるコンサート、子どもたちによる日本舞踊などを披露
※くつ袋とエコバックを持参してください

写真は昨年の様子

災害への備え―

問合せ　危機管理課☎㉚9102

市では、ハザードマップやホームページに土砂災害危険箇所や浸水想定区域などの情報を掲載しています。これらを参考に日頃から、家や職場付近にどのような危険があるかを確認し、いざというときにどのような行動をとるか確認しておきましょう。

また、市民の皆さんに災害情報が行き渡るよう防災行政無線・テレビ・ラジオ・広報車などの手段で情報発信を行っています。これらの手段のほか、メールによる災害情報などの配信や防災行政無線の放送内容を電話で聞くことができるテレホンサービス（廿日市・大野地域のみ）も行っています。ぜひ利用してください。

はつかいちし安全・安心メール配信サービス

配信する情報
○**災害に関する情報**　市災害対策本部の設置・廃止、避難勧告や避難所開設など
○**国民保護情報**　弾道ミサイルやテロなど
○**その他緊急情報**　はいかいSOS（高齢者の行方不明情報）など
○**気象情報**　大雨・洪水・高潮など各種気象情報、土砂災害警戒情報、震度情報など

吉和おさんぽギャラリー2014

問合せ　吉和おさんぽギャラリー実行委員会☎㉗2116

マップを片手に秋の吉和の魅力を体感する、「自宅開放型ギャラリー」が、開催3回目を迎えます。
当日は本部テント（吉和支所／吉和市民センター前）でマップを受け取り、各出展会場をまわってください。
※駐車場あり。15時30分まで受付

アッと驚く、人・モノ・自然のコラボレーション
約30軒が自宅を開放。吉和ライフをご紹介―

と　き　10月11日(土)・12日(日)　10時～16時
ところ　吉和地域全域

① **手編み作品展** 岡真由美さん コースター、コサージュ作り体験も	② **エレファントスイーツ** 岡直子さん カフェと手作り雑貨のお店	③ **山桜** 森本和子さん 隠れ家的な森の山小屋	④ **パッチワーク／喫茶** 矢野明子さん 自然に囲まれた素敵テラス
⑤ **和紙工芸／刻字** 要田昭治さん 叩いて作る独創的な和紙アート	⑥ **三浦木工** 三浦孝治さん 豊かな日常のための木工品	⑦ **専立寺** 能島美緒さん 築120年総ケヤキの本堂と欄間は圧巻	⑧ **ステンドグラス** 和田恭明さん キラキラ輝く作品たち
⑨ **吉和の写真展** 冨野順一さん 被写体への愛情が伝わる写真たち	⑩ **ミントハウス** 酒井勝彦さん・睦子さん お花溢れるカントリーショップ	⑪ **お餅・お寿司・野菜** 岡本エミコさん 新鮮野菜と角寿司とお餅	⑫ **木の実** 石井加代子さん 新感覚で飾る新しい民具
⑬ **ひまわりの絵／草木染め** 吉和学園 子どもたちの芸術的ひまわり	⑭ **創ろう家** 吉岡利賀夫さん 書道の展示とそば打ち体験	⑮ **クラシックコンサート** 佐々木信江さん 音楽小屋で開催	⑯ **陶芸作品** 井上紗奈衣さん 森のイメージの自作品とフランス陶芸
⑰ **歴史民俗資料館** 廿日市市教育委員会 道具・民具の歴史が分かる	⑱ **野の花工房** 平本勝吉さん・直子さん つる細工体験と植物観察	⑲ **別荘地散歩** 谷口香代子さん ウッドデッキでカフェ	⑳ **パッチワーク／染物** 中田千都子さん 自然・作品・家の絶妙コラボ
㉑ **クラフト吾木香** 住田耕さん・圭子さん 染め物や木を使った雑貨	㉒ **一木一会** 長谷川明さん オンリーワンの家具・小物	㉓ **水彩画／陶芸／七宝** 大森栄子さん 森の中の山小屋	㉔ **天然酵母パン・お菓子** 縄田美智子さん 体にやさしいパンとお菓子
㉕ **教龍寺** 兒玉文明さん 生け花とミニリース作り	㉖ **風景／手作り布作品** 河野シズエさん 縁側で眺める景色は絶景	㉗ **マジパン細工** 國枝三歩さん かわいいお菓子の人形たち	㉘ **ポスター展／クイズラリー** ウッドワン美術館 20年間の作品展示
㉙ **芋掘り** 古川晃さん 子ども限定先着25人	㉚ **DOG SALON Sunny Garden** 佐藤麻友さん 犬好き・動物好きの人集まれ		

㉑、㉘は予約が必要です。
㉑木工小物作り／手描き染め　参加費500円～1500円☎090（7139）2261住田
㉙芋堀り　参加費500円　☎090（3632）5246古川

赤いTシャツが出展の目印です

※気象情報の配信は9月20日から開始しています

利用できる人　メールを利用可能であれば、どなたでも利用できます。

利用方法
①次のQRコードを読み込み、空メール（件名なし、本文不要）を送信してください。
※QRコードの読み取りができない場合は登録用メールアドレス「bousai.hatsukaichi-city@raiden.ktaiwork.jp」に空メールを送信してください
②登録用URLを記載したメールが届きます。文中にある手順に従って登録してください。
※メールが届かない場合は、送信したアドレスに間違いがないか、携帯電話の迷惑メール設定などで、登録用メールが届かない設定になっていないか確認してください。設定変更の方法が分からない場合は、販売店などに問い合わせてください

注意事項
○メール受信時の通信料金は、利用者の負担になります。また、このメールは時間を問わず配信します。

防災行政無線テレホンサービス
（廿日市・大野地域のみ）

☎0829㉜2611

右の番号へ電話することで、屋外拡声スピーカーからの放送内容を聞くことができます。気象条件などによってスピーカーからの放送が聞き取りにくい場合などに利用してください（通話料が掛かります）。

写真1　大きな掛け声と共に担がれる俵みこし。**写真2**　たくさんの露店が並ぶ本通りと駅通り。**写真3**　鬼や天狗の面を付けた「はな」。子どもたちには怖がられますが、縁起が良いものとされています。**写真4**　中国醸造で作られたお酒の鏡開き。来場した人に振る舞われました。**写真5**　けん玉師である伊藤佑介さんによるパフォーマンス。繰り出される技に観客は拍手を送りました。

二百廿日豊年市民祭

秋の訪れを告げる
廿日市地域の風物詩

９月13日、二百廿日豊年市民祭が廿日市天満宮、はつかいち本通り、駅通りで開催されました。この祭りは江戸中期から現在まで300年に渡り行われ、豊作物への感謝の祭りとして続いてきました。

この日、通りにはたくさんの露店が並び、多くの人が訪れました。また、廿日市駅通り商店会（けん玉商店街）では、けん玉体験やけん玉ショーなどのイベントが行われ、多くのけん玉ファンが駆けつけました。

大野学園入校式

木の香あふれる
新たな学び舎が完成

９月１日、来春開校する大野小中一貫教育推進校（大野学園）の入校式が行われました。

新校舎の敷地面積は約４万5000㎡、鉄筋コンクリート造りの３階建て。また、校舎の至るところに廿日市産の木材が利用され、木の香りが漂います。

この日、入校式に参加したのは児童・生徒977人。２、３階には同じフロアに小学生と中学生の生徒・児童が入ることになります。

大野学園の全景。平成27年度には校庭の整備、中学校柔剣道場の新築工事が進められる予定となっています。

写真1　中学生と市長のふれあいトークは今年で17回目。今回は初めて市議会の議場や市長室など普段は入ることのない市役所内の施設を見学しました。**写真2**　廿日市中学校３年生の長谷川渓悟くん。もし自分が市長だったら、より誰でも快適な生活が送れるようバリアフリー化を進めていきますと提案しました。

中学生と市長のふれあいトーク

まちの未来へ、
市内の11校の生徒が提案

８月30日、中学生と市長のふれあいトークを廿日市市役所で開催しました。参加した学校は11校。各学校を代表し、11人が参加しました。 このふれあいトークは、中学生が考えるまちづくりの提案に対して、市長が市の考え方や事業を説明し、これらの提案をまちづくりに反映するために対話をするものです。

今回は、「もし自分が市長だったら」というテーマで提案をしてもらいました。各中学校の生徒は市長に廿日市のまちづくりのアイデアを発表。市内のバリアフリー化への意見や特産物を市外へとアピールする施策などの提案をし、積極的に自分の意見を述べました。

また、会の最後に行われたフリートークでは、市長から将来の夢や目標についての問いかけに中学生が答えました。

社会に貢献した高齢者を祝う

いつまでもお元気で、
100歳への感謝を届けます

９月14日、今年で100歳を迎える八木正枝さん（新宮）宅を眞野市長が訪問し、長寿を祝福。祝状と銀杯が手渡されました。八木さんは長寿の秘訣として「好き嫌いなく、よく食べることです」。また、100歳を迎えることができたのは、「家族の支えがあったからこそ」と笑顔で話してくれました。 今年度市内で100歳を迎えるのは42人（男性６人・女性36人）です。

今年で100歳を迎える八木さん（写真右）。大正３年生まれ。現在市内には100歳以上の人が76人。最高齢は107歳です。

写真1　まくら投げ選手権で浴衣を着てまくらを投げる参加者。女子の部では室伏さんの投てきを上回る記録、15・1ｍをたたき出した宮田めぐみさん（東広島市）が優勝しました。**写真2**　しゃくしを使った宮島ピンポン。洗面器に入れてしまうと負けなど特別ルールで行われました。**写真3・5**　飲食物やゲームなどのコーナーが設けられ、多くの人でにぎわいました。**写真4**　まつりの最後に打ち上げられた1001発の市販花火。**写真6・7**　ステージでは神楽やロック演奏などでまつりを盛り上げました。

第13回宮浜温泉まつり

夏の終わり、
宙を飛ぶまくら

今年で開湯50周年を迎えた宮浜温泉で、８月30日に宮浜温泉まつりが開催されました。

会場では毎年恒例の温泉旅館まくら投げ世界選手権が行われ、会場には腕自慢の人々が集まり、まくらの飛距離を競い合いました。

今年は、円盤投げ・ハンマー投げの日本記録保持者室伏由佳さんが特別ゲストとしてまくら投げに参加。室伏さんがまくらを投げるたびに、会場からは大きな歓声が沸きました。

会場には飲食物の販売コーナーやグランドゴルフ、宮島ピンポンのコーナーなども設けられました。またステージでは、鳥神太鼓やロックの演奏、栗栖神楽団による神楽などが披露され、まつりを盛り上げました。夕暮れ時になると多くの人が会場を訪れ、夏の終わりのまつりを楽しんでいました。

宮島ビジターバース供用開始

宮島へ気軽に立ち寄れる
船の拠点が完成

８月22日、宮島ビジターバースの供用が開始されました。このビジターバースはプレジャーボートなどがクルージングの際、気軽に立ち寄ることのできる係留場になります。 この日、最初の来航者となった岩田行史さんは、「船乗りにとってとてもいいこと。これからも利用していきたいです」と話してくれました。ビジターバースの利用の受け付けは、国民宿舎杜の宿☎㊹0430まで。

宮島観光親善大使の奥美鈴さん（写真左）から花束を受け取った岩田行史さんら。この日は友人４人と宮島を訪れました。

大野７区お茶の間サロンオープン

気軽に寄れる、
地域のサロン

大野７区集会所で「お茶の間サロン」が８月20日から始まりました。大野では１区と２区にも開設され、自由に誰でも出入りできる場所を提供しています。初めての開設となったこの日、訪れた人はさっそく隣に座った人とおしゃべりを楽しみました。安心サポートリーダーの森川範吾さんは、「気軽に近所の人が立ち寄り、なんでも話し合える空間を作っていきたいです」と話してくれました。

お菓子やコーヒーを楽しみながら、おしゃべりに花を咲かす来場者。７区集会所では毎月第３水曜日に開催を予定。

宮島水族館入館者200万人達成

オープンから３周年、
200万人の大台達成

８月19日、宮島水族館の来館者が200万人を達成。記念のセレモニーが行われました。

この日200万人目の来館者は、大阪府から来た町穂乃香さん（８歳）と英恵さん（４歳）。２人には館長から記念品が手渡されました。穂乃香さんは記念品のスナメリのぬいぐるみを抱きしめ、「水族館に来るのを楽しみにしていました。うれしいです」と笑顔で話してくれました。

展示を見る町穂乃香さん（写真手前）と英恵さん（写真奥）。穂乃香さんは「ゴマフアザラシを見るのが楽しみです」と話してくれました。

インフルエンザ予防接種と高齢者肺炎球菌予防接種

申請・問合せ
廿日市市保健センター☎⑳1610　佐伯支所福祉グループ☎㉒1118
吉和支所市民福祉グループ☎㉗2113　大野支所福祉グループ☎㉚3309
宮島支所福祉グループ☎㊹2001

健康維持のためには、まず病気を予防することが大切です。予防接種を希望する人は、表の医療機関に予約をして受けてください。廿日市市外の医療機関で接種を希望する場合は、保健センター、各支所で相談してください。

※生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は、自己負担額が免除になります。印鑑を持って事前に申請してください。申請は、10月1日から受け付けます

■インフルエンザ予防接種

期　間　10月15日(水)～平成27年1月31日(土)
（過去の流行状況から、12月中旬までに接種することをお勧めします）

対　象　次の①か②に該当し、本人が予防接種を希望する人
①65歳以上の人
②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人（障がい者手帳1級相当）

接種回数　1回　自己負担額　1,500円

■高齢者肺炎球菌予防接種

10月1日から後期高齢者肺炎球菌予防接種が定期化されます。

期　間　通年

平成26年度（平成27年3月31日まで）の対象　次の①か②に該当し、本人が予防接種を希望する人

①次の表に該当する人

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日
101歳以上	大正3年4月1日以前

②60歳～65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人（障がい者手帳1級相当）

※今までに23価肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある人は対象外です

接種回数　1回　自己負担額　4,700円

地区	医療機関名	住所	電話番号	インフルエンザ	高齢者肺炎球菌
廿日市	明石内科クリニック	山陽園	㉜1911	○	○
	阿品土谷病院	阿品四丁目	㊱5050	○	○
	あまのクリニック	串戸五丁目	㉛5151	○	○
	アマノリハビリテーション病院	陽光台五丁目	㊲0800	○	○
	網本内科消化器科医院	平良二丁目	㊹3434	○	○
	あわや内科クリニック	佐方四丁目	㊹0288	○	○
	石橋クリニック	串戸一丁目	㉜5206	○	
	えだひろ内科成人病クリニック	下平良一丁目	㉛1700	○	○
	おおさき小児クリニック	阿品三丁目	⑳3131	○	
	大田整形外科	廿日市二丁目	㉛6211	○	○
	小田耳鼻咽喉科医院	宮内	㊴7733	○	
	小山整形外科医院	大東	㉜5100	○	
	かぎもと内科・皮フ科・形成外科	廿日市二丁目	㉛3831 ㉛3832	○	○
	勝谷医院	本町	㉛0350	○	○
	勝谷・小笠原クリニック	地御前二丁目	㊱0262	○	○
	かとうレディースクリニック	阿品三丁目	㊱0135	○	
	亀田医院	宮内	㊴2351	○	○
	きむら内科小児科医院	阿品台四丁目	㊴2238	○	○
	小林内科泌尿器科医院	宮園三丁目	㊳5150	○	○
	斉藤脳外科クリニック	串戸二丁目	⑳1212	○	○
	さくらクリニック	宮内	㊴2201	○	○
	佐藤皮ふ科クリニック	串戸二丁目	㊹3400	○	
	四季が丘クリニック	四季が丘五丁目	㊴5005	○	○
	しげの整形外科スポーツクリニック	阿品三丁目	⑳3333	○	
	じごぜんクリニック	地御前三丁目	⑳3355	○	○
	仁愛内科医院	地御前三丁目	㊱3100	○	○
	せいこう胃腸科・外科医院	佐方	㉜0070	○	○
	双樹クリニック	新宮二丁目	㊹3555	○	○
	田口脳外科クリニック	阿品三丁目	㉚7788	○	○
	田辺医院	駅前	㉜1135	○	○
	たなべ小児科	平良山手	⑳1234	○	○
	たに内科クリニック	地御前一丁目	⑳3711	○	○
	玉川内科アレルギー科クリニック	宮内	㊲2111	○	○
	とうげ外科胃腸科	本町	㉜6220	○	○
	内藤内科医院	佐方四丁目	㉜8626	○	○
	中尾医院	天神	㉜2255	○	○
	なかごう内科	上平良	㊳2210	○	○
	長谷川医院	廿日市一丁目	㉛0744	○	○
	廿日市記念病院	陽光台五丁目	⑳2300	○	○
	廿日市野村病院	宮内	㊳2111	○	○
	鼻岡内科医院	宮内一丁目	㊴6555	○	○
	半明内科クリニック	宮内四丁目	㊴0111	○	○
	ひらた耳鼻咽喉科アレルギー科	天神	㊹3828	○	
	平田内科小児科医院	阿品台四丁目	㊴1155	○	○
	ふじかわ心療内科クリニック	下平良一丁目	㊹0035	○	
	松浦内科医院	新宮一丁目	㉛0752	○	○
	松田整形外科	串戸二丁目	㊹1800	○	
	みずの耳鼻咽喉科	串戸四丁目	㊹3110	○	
	みたに泌尿器科クリニック	下平良一丁目	㉛5000	○	
	宮河小児科医院	本町	㉛1703	○	
	むつかど内科呼吸器科	阿品三丁目	㊱2100	○	○
	八幡クリニック	串戸四丁目	㉜8118	○	○
	山根クリニック	宮内	㊳5177	○	○
	吉田内科胃腸科医院	阿品一丁目	㊱3666	○	○
	わき小児科医院	下平良一丁目	㊹0207	○	○
佐伯	天野医院	津田	㊷1181	○	○
	おおくぼ内科	永原	㊹3400	○	○
	佐伯中央病院	津田	㊷1100	○	○
	友和病院	峠	㊹0688	○	○
吉和	廿日市市吉和診療所	吉和	㊼2780	○	○
大野	青葉レディスクリニック	福面二丁目	㊿2327	○	○
	安東内科クリニック	対厳山二丁目	㊿1231	○	○
	井上内科医院	大野一丁目	㊺0600	○	
	大野浦病院	丸石二丁目	㊹2426	○	○
	大野キッズ・ファミリークリニック	大野中央五丁目	㊺3021	○	○
	大野東クリニック	大野下更地	㊻1121	○	○
	敬愛病院	中山	㊻3333	○	○
大野	杉原外科医院	大野一丁目	㊺0534	○	○
	永井医院	大野中央三丁目	㊺0014	○	○
	永井内科胃腸科医院	宮島口一丁目	㊻0023	○	○
	永田内科	塩屋一丁目	㊺3323	○	○
	中丸クリニック	宮島口一丁目	㊻0550	○	○
	長谷川整形外科	塩屋二丁目	㊺1011	○	○
	松本クリニック	福面三丁目	㊻4530	○	○
	向井クリニック	前空五丁目	㊿6166	○	○
宮島	宮島クリニック	宮島町	㊹1770	○	○

売り切れ次第終了
ところ　新宮中央公園（けん玉公園）

■10月20日(月)
8時30分～10時30分

今月の廿日の市
問　はつかいち観光協会☎㉛5656

講座・催し

■宮島お砂焼まつり

宮島お砂焼まつり実行委員会☎㊺3111

宮島お砂焼まつりは、「ちょっと気軽に日本の秋のおもてなし」をテーマとした「宮島口発」のおまつりです。

とき　10月19日(日)10時30分～16時

ところ　JR宮島口駅から桟橋までの宮島口商店街一帯

内　容　▼陶器市▼宮浜温泉美人の湯巡りチケット販売▼お茶席▼大野瀬戸のグルメ市▼お菓子の広場▼遊覧船で宮島七浦めぐり▼鳥神太鼓と宮島太鼓のねりなど

※公共交通機関を利用してください

■秋の極楽寺大茶盛り

はつかいち観光協会☎㉛5656

極楽寺名物の大きな茶碗具を使ったお茶会を開催します。

とき　10月25日(土)13時～

※13時現地本堂前集合。阿弥陀堂拝見と住職のお話。雨天決行

ところ　上不見山極楽寺

対　象　中学生以上

定　員　20人

参加費　無料（送迎バス利用も無料）現地集合も可。

※広電廿日市市役所前から送迎バスがあります

申込方法　はがきに①郵便番号、②住所、③名前（ふりがな）、④電話番号、⑤バス利用、現地集合かを記入し次へ
〒738―0015　廿日市市本町5―1　はつかいち観光協会「極楽寺大茶会」係

申込締切　10月10日(金)当日消印有効（申し込み多数の場合抽選。当選者のみ連絡）

■津和野街道　秋トレッキング（悪谷コース）

はつかいち観光協会☎㉛5656

廿日市市に残る石畳の古道で、秋の山野草や森林浴をお楽しみください。

とき　10月27日(月)9時～17時30分（雨天決行）

集合・解散場所　JR宮内串戸駅

参加費　4500円

定　員　25人（先着順）

持ってくるもの　弁当、飲み物

■いいね！採れ獲れ廿日市フェア2014

廿日市商工会議所☎⑳0021

「海の幸・山の幸」を集めて皆さんの来場をお待ちしています。また熱いけん玉グッズや地元人形作家の工芸品もめじろ押しです。多種多彩な廿日市の秋をお楽しみください。

とき　10月7日(火)まで9時～18時（水曜日定休）

ところ　ひろしま夢ぷらざ（広島市中区本通）☎082（544）1122

内　容　生舞茸、乾燥しいたけ、海産珍味、郷土菓子、醸造酢、和蜂蜜、花苗、けん玉、手すきはがき、手作り人形などの工芸品

■はつかいち観光ボランティアガイド活動セミナー

はつかいち観光協会☎㉛5656

ボランティアガイド活動を通じて地域活動への参加、人との触れ合い、ウオーキングの仕方など、楽しみや喜び、健康法などを学んでみませんか。ウオーキングの専門の講師が歩くことによる健康法と楽しみ方を講演します。

また、廿日市地域、佐伯地域、大野地域で活動しているボランティアガイドが、活動を通じてのやりがいなどを話します。

ボランティアガイドに興味があり、ガイド活動、地域活動に参加したいと考えている人は、ぜひ参加してください。

ところ　11月9日(日)9時30分～12時（予定）

とき　廿日市市商工保健会館（1階多目的ホール）

定　員　50人

内　容　観光ボランティアガイド活動を通じての楽しみとウオーキング

参加料　無料（ただし会場までの交通費、昼食、その他個人的な諸費用は自己負担）

申込方法　はつかいち観光協会まで電話で

申込締切　10月31日(金)

■障がい者フェスティバル

廿日市市障害者福祉協会内障がい者フェスティバル実行委員会☎FAX㉜2023

とき　11月3日(祝)12時30分～15時30分（開場12時）

ところ　さくらぴあ大ホール

内　容　NTT西日本中国吹奏楽クラブの演奏▼障がい者団体などの発表▼障がい者の作品展示

※入場無料（協力金を受け付けています）

■第34回　山陽女子短期大学公開講座（後期）

生涯学習課☎㉚9203

いつまでも元気に生活できるように、食事と運動の面からどのようなことに注意が必要か、考えるきっかけになる講座です。

テーマ　「高齢期の食事と運動～いつまでも元気で～」

ところ　山陽女子短期大学

定　員　50人（応募者多数の場合は抽選）

受講料　千円（5回分）

※ただし、3回と4回には、試食会がありますので、材料費が別途必要です

申込方法　往復はがきに「山陽女子短期大学公開講座　受講希望」と記入し、①郵便番号、②住所、③氏名（ふりがな）、④電話番号を記入し、次へ。（返信用にも宛名を記入）
〒738―8501（住所不要）
廿日市市役所　生涯学習課

申込締切　10月20日(月)必着

※往復はがき以外での申し込み受け付け不可（はがき1枚につき1人）

	日　程	講座内容	講　師
1	11月8日(土) 13:15～15:00	高齢期に向けての食事	山陽女子短期大学 教授　平林眞弓さん
2	11月15日(土) 13:30～15:00	高齢者の疾病と食事療法	山陽女子短期大学 准教授　中東教江さん
3	11月22日(土) 13:30～15:00	高齢期に向けた食事の実際―軟菜、ソフト食―	山陽女子短期大学 准教授　下地隆さん
4	11月29日(土) 13:30～15:00	高齢期に向けた食事の実際―凍結含浸法―	山陽女子短期大学 准教授　下地隆さん
5	12月6日(土) 13:30～15:00	高齢期と運動―メタボもロコモもやっつけよう―	山陽女子短期大学 教授　鈴木理さん

■納期限　10月31日(金)
市県民税（普通徴収）第3期
介護保険料（普通徴収）第4期
国民健康保険税（普通徴収）第4期
後期高齢者医療保険料（普通徴収）第4期

■夜間納税窓口　10月27日(月)・28日(火)　17時30分～20時
市役所1階税制収納課

問　税制収納課☎㉚9111

■廿日市市役所 ☎⑳0001 FAX㉜1059
■佐伯支所 ☎⑦1111 FAX⑦0415
■吉和支所 ☎⑦2111 FAX⑦2078
■大野支所 ☎㊺2000 FAX㊺1307
■宮島支所 ☎㊹2000 FAX㊹2196

■美術ギャラリーイベント

はつかいち美術ギャラリー☎⑳0222

●広島伝統工芸作家燈会展―瀬戸内 三代小林松斎・三代山根興哉襲名記念

有本空玄（陶芸）、粟根仁志（七宝）、金城一国斎（漆芸）、小林松斎（木工）、山根興哉（陶芸）の5人の広島の伝統工芸作家による展覧会。共作「瀬戸内」をはじめ、約80点の代表作を紹介します。

とき 10月2日(木)～26日(日)
ところ 美術ギャラリー
休館日 月曜日（13日は開館し、14日休館）
観覧料 一般500円、大学生400円、高校生以下無料

「瀬戸内」2014 燈会共作

●美術ギャラリー利用調整会議

平成27年4月から9月までの貸館利用者を決定する調整会議を開催します。

とき 10月26日(日)13時～
※例年と時間が異なります
ところ 市役所2階 会議室
利用できる事業 美術作品などの展示（営利目的は不可）

■木工工作コンクール作品展示

商工労政課☎㉚9140

9月30日までに募集した、木工工作コンクールの作品を展示します。コンクールの金賞作品は第39回「全国児童・生徒木工工作コンクール」にノミネートします。

●前期（全作品）
とき 10月11日(土)～23日(木)
ところ 木材利用センター
●後期（入賞作品のみ）
とき 10月24日(金)～11月7日(金)
ところ 市役所1階市民ロビー

■廿日市市消防団廿日市分団 実戦応急操法大会

廿日市消防署 消防課☎㉚9234

消防団員が迅速確実な消防技術を発表し、士気高揚と消防活動能力の向上を目的とする競技大会を開催します。観覧は自由です。

とき 10月19日(日)9時～12時（小雨決行）※予備日10月26日(日)
ところ 廿日市市浄化センター用地（串戸一丁目20番1号）

■宮島消防写生大会

宮島消防署☎㊹2800

とき 10月19日(日)10時～12時（雨天中止）
ところ 宮島桟橋前広場
対象 園児および児童（地域は不問）
持って来るもの 写生道具、画板（画用紙は会場で配布）
※入選作品は、11月9日(日)～15日(土)厳島神社西回廊に展示

■廿日市市長杯 第31回全国親善ゲートボール大会

はつかいち観光協会☎㉛5656

県外のチームを含む、80チームが熱戦を繰り広げます。特産品コーナー、軽食コーナーもあります。

とき 11月11日(火)・12日(水) 9時～
ところ 宮園公園

■子育てサポーター養成講座

廿日市子育て支援センター☎⑳1612

とき 11月12日(水)9時30分～15時、13日(木)9時30分～12時
ところ 廿日市子育て支援センター（あいプラザ内）
内容 「今どきの子育て事情―なぜ支援が必要か―」▼子育てって楽しいな―体とこころの成長と発達―▼地域のつながり「サポーター精神」▼ひろげよう子育ての輪「プレイルーム」▼身近な素材でおもちゃづくり
対象 原則、2日間とも参加できる人（男女不問）
定員 30人程度
受講料 無料
申込方法 廿日市子育て支援センターまで電話で
※詳細は問い合わせてください

■集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策研修会

農林水産課☎㉚9148

広島県での野生鳥獣による農作物被害は重大な問題となっています。総合的な対策を集落ぐるみで取り組むため、被害防止の基礎を学びませんか。

とき 10月14日(火)9時30分～11時30分
場所 市役所7階会議室
受講料 無料
講師 井上雅央（いのうえまさひで）さん
申込み 10月6日(月)までに農林水産課または各支所まで連絡してください。
対象 柵設置を検討している集落代表者・鳥獣被害に困っている農業者など。

■大人のためのストーリーテリング

はつかいち市民図書館☎⑳0333

図書館では、今年も図書館まつりで大人のためのストーリーテリングを開催します。

語り手が、昔話や創作の物語を覚えて語り聞かせる「ストーリーテリング」の世界を味わってみませんか。

とき 11月8日(土)14時～15時30分
ところ さくらぴあリハーサル室
対象 中学生以上
定員 40人（先着順）
申込方法 はつかいち市民図書館へ直接または電話で

■ヒューマンシアター「歓喜の歌」

人権・男女共同推進課☎㉚9136

あらすじ

暮れも押し迫った12月30日。小さな町を揺るがす大事件は1本の電話から始まった。文化会館の飯塚主任（小林薫（こばやしかおる））がよく似たママさんコーラスグループ名を取り違え、なんと大晦日の文化会館会場をダブルブッキングしていたのだ！この日のために1年間練習してきたママさんコーラスグループは双方一歩も譲らない。どうすりゃいいの！この一大事。ごく普通の人たちが起こす、ささやかな日常の奇跡―。忘れかけた真心を歌にのせて贈る、ハートフルな音楽コメディー。（上映時間112分、日本語字幕付き）

とき 10月25日(土)
上映 13時30分～15時30分
開場13時
ところ 大野福祉保健センター
入場 無料（整理券なし）

■キノコの観察会
とき 10月12日(日) 10時～12時
ところ おおの自然観察の森
予約不要
講師 キノコアドバイザー 井本 敏和さん

キノコは、6月と10月に特に多く見られます。不思議な生き物「キノコ」の世界に触れ、毒キノコなどを学習し、自然の営みを肌で感じてみませんか。

問 おおの自然観察の森 ☎㊺3000

募集

■市営住宅入居者募集

指定管理者㈱第一ビルサービス 廿日市営業所☎㉞1140

■定期募集の市営住宅
申込用紙配布期間 10月15日(水)～11月5日(水)8時30分～17時15分（土・日曜日・祝日を除く）
申込用紙配布場所 ㈱第一ビルサービス廿日市営業所、市役所5階住宅営繕課、各支所建設担当
※申し込み資格など詳細は、10月15日(水)から配布する申し込みのしおりをご覧ください
申込受付日 11月4日(火)・5日(水)8時30分～18時15分
■常時募集の市営住宅
常時入居受け付けをしている住宅があります。
申し込み資格や空き状況など詳細は、㈱第一ビルサービス廿日市営業所に問い合わせてください。

■県営住宅入居者募集

広島県土木局住宅課☎082（513）4171

募集住宅 市内の県営住宅のうち、新たに空き家が生じた住宅
受付期間 10月22日(水)～24日(金)（消印有効）8時30分～17時
受付機関 広島県ビルメンテナンス協同組合 県営住宅管理グループ☎㉛5387
廿日市市廿日市二丁目7番21号島屋ビル1階
※募集住宅、申し込み方法や申し込み資格などは、10月14日(火)から市役所住宅営繕課または㈱第一ビルサービスで配布する「申込のしおり」と募集一覧をご覧ください

■民間建物アスベスト対策事業

建築指導課☎㉚9191

工場、事務所、店舗、共同住宅などに使用されている吹付け建材など、アスベストの含有の有無に関する調査に必要な費用を補助します。

対象
・壁、柱、天井などに使用された吹付け建材などにアスベストが含有されている可能性があること
・建築基準法の規定に適合して建築していること
・平成27年2月末までに完了報告が可能なこと

申込資格
・対象建築物の所有者などであること
・市の税と使用料を滞納していないこと

補助内容 調査に係る費用で調査会社などへ支払う経費（125万円が上限）
受付期限 12月26日(金)17時まで
※申請書の内容と添付書類がすべて整ったものから順番に受け付け、補助金交付決定額の合計が予算額を超えた場合は、締め切り
申込用紙配布・受付場所 市役所6階建築指導課
※詳細は問い合わせてください

■住宅リフォーム費用の補助

建築指導課☎㉚9191

市内の建築関連業者により、住宅のリフォームを行う場合、費用の一部を補助します（第2回募集）

対象となる住宅
・一戸建ての住宅または併用住宅（住宅部分が延べ面積の2分の1以上）
・マンションなどの共同住宅の住戸

対象となる工事
・市内の建築関連業者が工事する住宅のリフォーム（修繕、補修、増改築など）であること
・リフォームに要する費用（消費税を除く。）が30万円以上
・補助金交付決定後、工事着手し、平成27年3月末までに工事完了するもの

申込資格
・市内に居住、または居住しようとする住宅を所有する個人
・市内に住所があり、市税などを滞納していないこと
・この事業の補助金の交付を受けていないこと
※申し込み多数の場合抽選
補助内容 補助金は、住宅のリフォームに要する費用（消費税を除く）の10％相当額（千円未満は切り捨て）で1件当たり20万円が上限
申込用紙配布時期・配布場所 10月1日(水)～11月19日(水)・市役所6階建築指導課および各支所で配布。また、市のホームページからダウンロード可
受付期間 11月5日(水)～19日(水)8時30分～17時（土・日曜日・祝日を除く）
受付場所 市役所6階建築指導課と各支所建設担当
※詳しくは問い合わせください

■衣料収集にご協力を

廿日市市国際交流協会☎⑳0116
廿日市市社会福祉協議会☎㉞0231

世界各地の難民や避難民、被災者などに送るための衣料を収集します。

一枚の衣料や毛布が、世界の飢餓や内紛で苦しむ人々の希望につながります。

とき 10月25日(土)9時～11時
ところ あいプラザ駐車場
受入品目 染みや傷みのないものを、できればみかん箱大の段ボールに入れて、上側をガムテープでとめずに持ってきてください。
●新品
下着、パジャマ、タオル、シーツなど
●洗濯済みのもの
毛布、ズボン、Tシャツ、ポロシャツ、トレーナー、セーター、ジャンパー、コート、ブラウスなど
●企業制服の場合
ブラウス、カーディガン、作業着のみ
※スーツ、スカート、ジャケット、ワンピース、和服、ベビー服などは受け入れません
※子ども服は身長80cm以上のもの
送料にあてる募金にご協力をお願いします（段ボール1箱あたり500円程度）。
また、当日のボランティアを募集しています。協力していただける人は事前に連絡をしてください。

シルバー会員募集など

廿日市シルバー人材センター ☎⑳1468

●会員募集

おおむね60歳以上で働く意欲のある人を募集しています。

女性の入会も歓迎します。まずは入会説明会へ参加ください。

とき・ところ

10月7日㈫ 廿日市本所
11月5日㈬ 廿日市本所
11月27日㈭ シルバー人材センター大野支所
12月5日㈮ 廿日市本所

※時間はすべて13時30分～

申し込みは電話でセンターまで

●こんなサービスやっています

障子・ふすまの張り替え、大型ごみの回収などを行っています。困っていることがあれば、まずは電話してください。

第2次廿日市市男女共同参画プラン（素案）に関する意見募集

人権・男女共同推進課☎㉚9136

第2次廿日市市男女共同参画プラン（素案）の策定に向けて、ご意見を募集します。

廿日市市は、男性と女性、市民と行政のパートナーシップを基本に、多様な生き方を認め合い、尊重し合えるまちづくりを目指して、事業を推進しています。

第1次廿日市市男女共同参画プランの期間が今年度で終了するため、市では事業の基本計画となる「第2次廿日市市男女共同参画プラン」の策定を進めています。

公表・意見受付期間

10月15日㈬まで

第2次廿日市市男女共同参画プラン（素案）の詳細は、市ホームページ、人権・男女共同推進課・市役所2階行政資料室・各支所情報公開コーナー、各市民センターで公表します。

福祉・健康

高齢者宅を訪問しています

高齢介護課☎㉚9155

毎年、9月から11月にかけて、地域の民生委員が65歳以上の高齢者世帯を訪問し、健康状態などの簡単な聞き取りを行っています。この聞き取りは地域の見守り活動を目的に、市と民生委員が協力して実施していますので、ご協力をお願いします。

また、民生委員が訪問した時に、高齢者向け各種福祉サービスを掲載したパンフレットを配布しています。日常生活の中で、気になることがありましたら、このパンフレットに掲載している問い合わせ先へ、気軽に相談してください。

介護保険サービスの利用

高齢介護課☎㉚9157

①要介護認定の申請

介護保険サービスを利用するときには、市の窓口で要介護認定の申請をすることが必要です。

申請は、本人や家族のほか地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護保険施設などによる代行も可能です。

申請に必要なもの 介護保険被保険者証（ピンク色）▼健康保険被保険者証（40～64歳の特定疾病に該当する人）

②認定調査の実施

要介護認定申請の後、市の認定調査員が訪問し、心身の状態について本人や家族に聞き取り調査を行います。

また、かかりつけの医師に病気や心身の状態に関する主治医意見書の作成を市から依頼します。

③審査・判定

保健・医療・福祉の専門家で構成する介護認定審査会で、認定調査結果と主治医意見書をもとに、どれくらい介護が必要か審査・判定を行います。

④認定結果の通知

介護保険の対象とならない「非該当」、予防的な対策が必要な「要支援1、2」、介護が必要な「要介護1～5」の区分に分けて認定され、その結果が記載された認定結果通知書と介護保険被保険者証を送付します。

⑤サービス計画の作成

「要支援1、2」と認定された人は、介護予防サービス計画（予防プラン）の作成を地域包括支援センターに依頼します。

「要介護1～5」と認定された人は在宅サービスを利用する場合、介護サービス計画（ケアプラン）の作成を居宅介護支援事業所に依頼します。施設サービスを利用する場合は施設に直接申し込みを行います。

「非該当」と認定された人は、介護保険によるサービスは利用できませんが、地域包括支援センターに相談して、市が行う介護予防事業を利用することができます。

⑥介護サービスの利用

介護サービス計画に沿ってサービスを利用します。利用者は費用の1割を負担します。利用料が高額になったときには払い戻される場合もあります。

⑦更新申請

認定には有効期間があります。有効期間満了日の60日前から更新申請をすることができます。

はつかいちの介護の日

高齢介護課☎㉚9155

11月11日は「介護の日」です。日頃から介護に関心を持ち、介護について考えるきっかけとして廿日市市でも「介護の日」に合わせた啓発を行います。

とき 10月7日㈫9時～16時

ところ フジグランナタリー1階モール特設会場

内容 介護相談・福祉用具展示・介護食試食・介護事業所パンフレット配布・クイズラリーなど

新小学校1年生の健康診断

教育指導課☎㉚9202

平成27年度小学校入学予定者の健康診断を実施します。

対象 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ

実施日 10月初旬～11月下旬

実施日時・場所は、対象児童の保護者に郵便で通知しています。保護者または保護者に代わる人が付き添いの上、健康診断を受けてください。該当する人で通知が届いていない人は、市教育委員会教育指導課まで問い合わせてください。

内容 視力検査、内科検診、眼科検診、耳鼻科検診、歯科検診、聴力検査

問 国営備北丘陵公園 ☎0824㉒7000

■ 国営備北丘陵公園 秋まつり（近隣市町の情報をお知らせ【庄原市】）

とき 10月19日㈰まで
ところ 国営備北丘陵公園
内容 秋を彩るコスモスが咲き広がり、国内でも最大規模のコレクションです。週末を中心に神楽上演やミニコンサート、各種体験イベントが盛りだくさんです。

スポーツ

体育の日記念事業・施設無料開放

サンチェリー☎㉛5980

とき 10月13日㈷（19時閉館）
ところ サンチェリー

場所	内容	時間	対象
武道場	整美体操	9:30～11:00	一般
	パパフィット	11:15～12:00	妊婦と夫
	ミニ教室（膝・肩・腰痛＆お腹）※各15分	14:00～15:30	一般
	ストレッチポール	15:40～16:10	一般
温水プール	親子水泳教室	10:00～11:00	3歳以上の未就学児と保護者
	遊具で遊ぼう！＆宝探し	10:30～11:30	小学生（申し込み不要）
	アクア美クス	14:00～14:45	18歳以上
トレーニング室	初心者トレーニング体験	10:00～16:00	中学生以上
峰高グラウンド	親子deスナッグゴルフ	10:00～12:00	子どもと保護者
	ヘキサスロン	14:00～15:00	小学生

※12時から14時まで、エントランス前でダンスなどのステージ発表があります

※事前予約受け付け（当日参加も可）。なるべく公共交通機関を利用してください。詳細は問い合わせてください

スポーツ・文化教室の募集

妹背ウォーターフォールクラブ ☎FAX㊹0124

ところ 大野体育館
定員 各20人

●大人の教室

内容	曜日	時間
レディースバドミントン教室	毎週月曜	10:00～13:00
骨盤体操教室	毎週水曜	10:30～11:30
ピラティス教室	毎週木曜	10:30～11:30
ヨガ教室	毎週月曜	10:00～11:00
	毎週木曜	13:30～14:30
エアロシェイプ教室	毎週火曜	10:30～12:00
社交ダンス教室	毎週月曜	11:30～13:30
太極拳　※10月20日㈪～	毎週月曜	14:00～15:00
はたおり教室	第2・4金曜	10:00～12:00
アロマテラピー教室	第2水曜	10:30～12:00

●子どもの教室

内容		曜日	時間
ちびっこバドミントン教室		毎週土曜	13:30～15:00
キッズダンス教室			16:00～17:00
ちびっこバレエ教室	（園児）		9:30～10:30
	（小学校低学年）		10:30～11:30
	（小学校高学年）		11:30～12:30

申込方法 ①氏名、②電話番号、③年齢、④教室名、⑤参加希望日を電話またはファクスで。
※先着順。室内履きを持参してください
参加費 初回無料
※新規参加者のみ。アロマテラピーとはたおり教室は、材料費別途

第8回廿日市市小学生駅伝大会

佐伯総合スポーツ公園☎⑫1601

とき 11月23日㈷小雨決行
ところ 佐伯総合スポーツ公園周回コース
参加資格 広島県内の小学3年生以上の男女
チーム編成 1チーム6人（うち1人は補員）
※学校の枠を超えてチーム編成ができます
区間 男女共5区間5・67km▼1区1・5km▼2区0・87km▼3区1・1km▼4区1・1km▼5区1・1km
参加料 1チーム千円（保険料含む）

●タイムトライアル

駅伝終了後、タイムトライアルを行います。

参加資格 駅伝ランナー以外の人
参加料 1人200円（保険料含む）

※詳しくは公園事務所まで問い合せてください

申込締切 11月8日㈯必着
※申し込み期限を厳守してください

無料体験教室

廿日市スポーツクラブ ☎㊴4150・FAX㊳1125

●キッズ英会話体験会

楽しく本格的な英語を体験しましょう。経験豊かな講師による英会話。

コース	日程	ところ	定員
キッズ英会話 幼稚園（年長）コース	10月6日㈪ 16:30～17:15	廿日市スポーツクラブクラブハウス（宮園3-2-8）	6～10人
	10月20日㈪ 16:30～17:15		
	10月27日㈪ 16:30～17:15		
キッズ英会話 小学生低学年（小学1. 2. 3年生）コース	10月6日㈪ 17:30～18:30		10～15人
	10月20日㈪ 17:30～18:30		
	10月27日㈪ 17:30～18:30		

※詳しくはホームページまたは、問い合わせてください

第63回佐北駅伝大会 参加チーム募集

佐北駅伝大会実行委員会☎⑫1261

とき 12月14日㈰10時30分スタート
コース 廿日市市玖島大沢峠から佐伯地域を周回するコース
部門 一般男子の部、高校男子の部、中学男子の部、一般女子の部、中学女子の部
参加費 一般男子の部 500円、その他の部 2000円
申込期間 10月1日㈬～10月31日㈮まで

※申し込み方法など詳しくは、問い合わせてください

一般

経済センサス-活動調査の試験調査

広報統計課☎㉚9122

次の一部の地区の事業所を対象に平成28年に実施される「経済センサス活動調査」の試験調査を実施します。

調査の対象となる事業所には、10月下旬から調査員が伺いますので、回答にご協力をお願いします。

なお、調査内容は統計作成の目的以外に使用することはありません。また、インターネットによる回答もできます。ぜひ利用してください。

調査日 11月1日㈯
調査期間 10月下旬～11月下旬
調査項目 事業所に関する基本的事項、経理事項など
調査対象地区 大東、天神、桜尾本町、桜尾、住吉、本町、下平良、可愛、新宮、下の浜、大野中央、大野原

写真は昨年の大会の様子。熱く佐伯を駆け抜けました。

問 瀬戸内しまのわ2014実行委員会事務局☎082（513）3450

■ 海軍グルメフェスタin呉（近隣市町の情報をお知らせ【呉市】）

とき 10月12日㈰10時～16時
ところ 大和波止場（大和ミュージアム）
内容 海軍のまちとして有名な呉市に、旧海軍ゆかりの横須賀市、舞鶴市、佐世保市が集結。この機会にぜひ、「海軍グルメ」をはじめ、さまざまなご当地グルメをご堪能ください。

News & Information

市有地を売却します

問　用地管財課☎㉚9180

公募抽選で申し込みのなかった物件を先着順に売却します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

■土地の重複地番の解消作業

法務局☎082（228）5741

県内の土地には、明治以来、宅地や農耕地などの耕地と、山林や原野などの山地に、それぞれ一番から順に地番が付き、重複した地番が存在する土地が多数存在しています。

法務局では、不動産登記情報などをインターネットを利用して確認するサービスを行っていますが、重複地番の存在を知らずに誤って地番を入力してしまったり、物件入力ができないなどのトラブルが多数発生しています。

これらを解消するため、一部の土地の地番変更を実施し、重複地番を解消します。

実施区域　吉和地区

地番変更　現在の地番に、原則として10000を加算

●例　115番→10115番

実施時期　11月

■来年度からの小学校の教科書

教育指導課☎㉚9202

平成27年度から市内の小学校で使用する教科書が決まりました。このたび選定した教科書は平成30年度まで継続します。

選定に関する情報公開も行っています。

選定した教科書

国語（東京書籍）、書写（東京書籍）、社会（日本文教出版）、地図（帝国書院）、算数（啓林館）、理科（啓林館）、生活（東京書籍）、音楽（教育出版）、図画工作（日本文教出版）、家庭（東京書籍）、保健（東京書籍）

■小・中学校の通学区域弾力化

教育指導課☎㉚9202

小・中学校にはそれぞれ通学区域が設定されおり、市教育委員会が、保護者の住所により、児童生徒の就学すべき学校を指定しています。

通学区域の弾力化制度は、通学区域制を維持していきながら、多様化する保護者の希望にも応えていこうとするものです。

中学校、吉和小学校、宮島小学校は市内全ての学校から、その他の小学校は住所地の指定学校に隣接する学校の中から選択することができます。

募集対象

平成27年度の新1年生のみ。ただし通学区域内の児童・生徒が確実に就学できるようにするため、学校設備等を考慮して、募集を行わない学校もあります。

募集を行う学校

平良小学校
原小学校
宮内小学校
佐方小学校
阿品台東小学校
阿品台西小学校
金剛寺小学校
四季が丘小学校
友和小学校
津田小学校
吉和小学校
大野西小学校
宮島小学校
野坂中学校
四季が丘中学校
佐伯中学校
吉和中学校
大野中学校
宮島中学校

受入枠　各学校5人（表のとおり）

注意事項

学校の選択にあたっては、学校の特色、登下校の安全、地域との関わりなども十分踏まえ、次のことに注意し慎重に決定してください。

●住所地を通学区域とする学校を希望する場合は、申請は不要

●転入・転居時には選択不可

●応募多数の場合は抽選

●10月中旬から11月中旬までに各学校の様子を見ていただくための機会を設定しています

申請書配布　10月1日㈬～教育委員会・各学校・各市民センター

受付期間　10月1日㈬～11月14日㈮

受付場所　教育指導課へ直接

■浄化槽の維持管理

廃棄物対策課☎㉚9133

10月1日は「浄化槽の日」です

これは昭和60年のこの日に浄化槽法が全面施行されたことにちなみます。浄化槽を適正に維持管理し、きれいな水環境を保全していくため、浄化槽や浄化槽法についてのPR活動、催し物などが行われています。広島県では維持管理の促進のために、標語やキャラクターを作成し、浄化槽管理者への啓発を行っています。

浄化槽の正常な機能を維持し、きれいな水環境を守るために、保守点検、清掃、法定検査の3項目の実施が浄化槽法で義務付けられています。

保守点検

機械や配管の点検・補修や消毒剤の補充を行います。

清掃

浄化槽内に溜まった汚泥を引き抜き、装置内を洗浄します。

法定検査

浄化槽の使用開始から3～8カ月の間に1回と、その後は1年に1回、広島県が指定した検査機関が実施する法定検査を受けなければなりません。

法定検査では、外観検査、水質検査、書類検査を行い、機能が正常に維持されているかどうかを判断します。

浄化槽がきちんと機能しているかを確認するためにも、必ず法定検査を受けましょう。

毎年1回行う定期検査（11条検査）の区分、料金および検査機関（平成26年度）

人槽区分	検査料金 みなし浄化槽（単独処理）	検査料金 浄化槽（合併処理）	指定検査機関	連絡先
10人槽以下（効率化検査）	5,000円	5,000円	公益社団法人 広島県浄化槽維持管理協会	〒730－0025 広島市中区東平塚町3番28号 ☎082（546）2168　FAX082（349）8019
11人槽以上（ガイドライン検査）	8,600円～17,600円	10,600円～21,600円	公益社団法人 広島県環境保全センター	〒731－3167 広島市安佐南区大塚西四丁目2番28号 ☎082（849）6411　FAX082（849）6422

※みなし浄化槽（単独処理）：し尿のみを処理する浄化槽（平成13年4月以降は、新設が禁止されました）
※浄化槽（合併処理）：し尿と台所などの生活雑排水を併せて処理する浄化槽
※11人槽以上の浄化槽は、人槽により検査料金が異なりますので、詳しくは、広島県環境保全センターに問い合わせてください

■ぐるっと宮島再発見

潮風薫る安芸の宮島を船で一周します。

とき　11月2日㈰　10時～12時30分頃

定員　40人（先着順）

申込方法　宮島観光協会まで電話で

参加費　大人　3000円　小人　2000円

※雨天決行（荒天時は中止）

問　宮島観光協会☎㊹2011

赤い羽根共同募金にご協力を

問　社会福祉協議会☎㉑0294

10月1日㈬から12月31日㈬まで、「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に繰り広げられます。市内各地で寄せられた募金は、それぞれの地域に助成金として還元され、高齢者や障がいのある人、児童・青少年、ボランティア活動推進事業など、住民全般を対象にした地域福祉の推進に幅広く活用されます。皆さんのご協力をお願いします。

■野焼き・不法投棄は禁止

廃棄物対策課☎㉚9133

野焼きは禁止されています

屋外でごみなどを燃やす行為は法律で禁止されています。

農業や祭事など、一部限定的に認められている場合でも、煙や悪臭、灰などにより周囲の人に迷惑をかけないように注意してください。その際、ビニール、プラスチックなどのごみを一緒に燃やすことは禁止されています。

野焼きを見かけたら、市役所または、最寄りの支所に連絡してください。

不法投棄をさせない環境づくり

不法投棄防止のためには、不法投棄をさせない環境づくりが大切です。

次の3点に気をつけ土地を適正に管理しましょう。

①自分が所有する空き地の雑草などを刈り取り、清潔に保ちましょう。

②自分が所有する空き地には、柵や立入禁止看板などを設置して、むやみに他人が入れないようにしましょう。

③土地などを貸す場合は、不法投棄につながらないよう使用者に土地の適正管理をお願いしましょう。

不法投棄の現場を目撃したら、人物の特徴や車のナンバーなどを警察に連絡するなど、「不法投棄を許さない」意識を持ちましょう。

■家庭ごみのごみ置場への持ち出し時間

廃棄物対策課☎㉚9133

家庭ごみは正しく分別し、各地域で決められた収集日の次の時間までに、ごみ置場へ持ち出すようにしてください。

廿日市・大野・宮島地域　7時30分

佐伯・吉和地域　8時

なお、前夜からごみを持ち出す行為は、通行の支障となる場合や、悪臭などによりごみ置場周辺住民への迷惑となりますので遠慮してください。

■宮島行きフェリー乗場変更

広島県西部建設事務所廿日市支所厳島港整備課☎㉜1141

現在、埋め立て工事をしている宮島口の港湾整備事業に伴い、宮島行きフェリー乗場の位置が変更になります。

詳しくは、県のホームページ、現地案内看板やポスター・チラシなどで確認してください。

※JRフェリー、松大フェリーの現在の改札口は変わりませんが、桟橋が移設され、乗場の位置が変更になります

■平成27・28年度入札参加資格申請の受け付け

契約課☎㉚9108

平成28年度に市と市水道局が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等業務および物品の販売、製造請負、買い受け、役務提供などの入札参加資格審査申請の受け付けを実施します。

申請期間　▼書面申請　11月11日㈫～28日㈮、**電子申請**　11月4日㈫～21日㈮

※詳しくは、市のホームページをご覧ください

※電子申請ができるのは、建設工事および測量・建設コンサルタント等業務のみです

■不動産などの公売（入札）

税制収納課☎㉚9112

市税の滞納処分により差し押さえた不動産などを公売（土地、建物および動産を一括売却）します。

入札日時　10月22日㈬14時～

（受け付け開始13時15分～、説明13時50分～）

入札会場　市役所2階　201会議室

公売物件　廿日市市大野字鴉（からす）ケ岡（おか）2715番177、2715番211

土地　雑種地、登記簿合計509㎡

建物　木造スレートぶき平家建、居宅　床面積99・62㎡（平成19年築）

動産　簡易建物、木造平屋建、概測約17㎡▼スチール製物置2台

※土地および建物は、いずれも登記簿の表示による

※公売物件には居住者がいます

見積価額　156万円、公売保証金20万円

持ってくるもの　印鑑（ゴム製不可）、身分を証するもの、公売保証金、代理人の場合は委任状

※公売は中止になることがあります。詳しくは、市のホームページをご覧ください。また、公売に参加される場合は、必ず問い合わせてください

■海区漁業調整委員会選挙人名簿の縦覧

廿日市市選挙管理委員会事務局☎㉚9101

9月1日現在で調製した広島海区漁業調整委員会選挙人名簿を次のとおり縦覧します。

期間　10月20日㈪～11月3日㈷

時間　8時30分～17時

場所　市役所3階選挙管理委員会事務局

申請書を提出されていても、この名簿に登録されていないと、海区漁業調整委員会委員選挙の投票ができません。

登録されているか、記載事項に誤りがないかなどの確認と異議の申し出は、縦覧期間中に行うことができます

■お寄せください米軍機目撃情報

総務課☎㉚9100・FAX㉜1059

広島県では、県民の安全・安心を守るため、各市町から米軍機と思われる低空飛行の目撃情報を取りまとめ、低空飛行訓練の中止要請を行っています。

低空飛行を目撃し、生活に影響を与えるような騒音被害を受けたときは、総務課または各支所地域づくり担当に電話、または市ホームページにある目撃情報調査票により、ファクスで情報を寄せてください。

情報の内容　①目撃日時▼②場所（近くの目標物など）▼③飛行方向・飛行高度・機数▼④飛行時の音、機体の特徴など、分かる範囲で連絡してください。

■ロマンの小径西国街道コース

とき　10月16日㈭9時～13時

定員　50人（要申込・小雨決行）

集合場所　JR廿日市駅　JR宮内串戸駅

解散場所　JR廿日市駅

参加費用　400円（保険代ほか）

申込方法　はつかいち観光協会まで電話で

問　はつかいち観光協会☎㉛5656

10月の保健行事

■パパママスクール【妊娠中の人とその家族】

と　き	ところ	実施時間	備　考
21日㈫	あいプラザ	10:00～12:00	①沐浴実習、妊婦体験 ②親子(母子)健康手帳 ※要申し込み

■ハートビクス

名　称	と　き	ところ	備　考
おおの ハートビクス	28日㈫	大野図書館	**実施時間** 13：30～15：30 ①運動教室と栄養・運動の個別アドバイス ②運動用マット（持っている人）
はつかいち ハートビクス	31日㈮	あいプラザ	

※初めて参加する人はアンケート調査あり。13時集合。循環器疾患など既往歴のある人は、医師に相談の上、参加してください
対　象　市内在住の40歳以上おおむね70歳未満
参加費　無料
申込先　大野図書館会場希望者は大野支所福祉グループ、あいプラザ会場希望者は廿日市市保健センター

■10月1日から水痘（すいとう）（水ぼうそう）の予防接種が定期接種になります

対象者　水痘にかかったことがない1歳から3歳未満
経過措置　平成26年度限り、3歳以上5歳未満で、水痘の予防接種をしたことがなく、かつ水痘にかかったことがない場合、定期接種として1回接種することが可能。

■特定健診・がん検診・後期高齢者健診

と　き	ところ	集合時間	備　考
5日㈰	津田市民センター	8：30～10：00（受付時間指定）	特定健診・後期高齢者健診・C型B型肝炎ウイルス検査・肺がん・大腸がん・胃がん・乳がん・子宮頸がん検診
20日㈪	大野福祉保健センター		
21日㈫	柿の浦集会所		
22日㈬（託児あり）	大野福祉保健センター		
23日㈭			

健診専用電話　☎㉛2026
※子宮頸がん・乳がん検診は、平成26年4月1日現在で偶数年齢の人が対象

■育児相談【乳幼児と保護者】

と　き	ところ	受付時間	備　考
7日㈫	あいプラザ	9：30～10：30	①身長・体重測定、個別相談（保健師・栄養士による） ②親子健康手帳 ※友和市民センターでは乳児健診と同時開催
28日㈫			
15日㈬	大野福祉保健センター	9：30～11：00	
22日㈬	友和市民センター	13：30～14：00	

■育児教室【乳幼児と保護者】

と　き	ところ	実施時間	備　考
10日㈮	佐伯総合スポーツ公園	10：00～13：00	①子育てイベント「家族で楽しんDay!Ⅱ」
17日㈮	宮島幼稚園	10：00～10：30	キッズランド ①親子ふれあい体操
29日㈬	津田児童館	10：00～11：30	わんぱくキッズ ①ふれあい遊び

■ヘルスチェック・健診結果説明会

と　き	ところ	受付時間	備　考
3日㈮	吉和福祉センター	13：00～13：30	①個別相談とヘルスチェック、骨密度測定、栄養相談 ②健診を受けた人は結果報告書 ※申し込み不要
30日㈭	大野福祉保健センター	13：15～13：45	①健診結果についての個別相談とヘルスチェック ②健診を受けた人は結果報告書 ※要申し込み（健診未受診者も参加可能）

■ヘルスチェック

と　き	ところ	実施時間	備　考
20日㈪	あいプラザ	9：30～11：00	①血圧測定、体重･体脂肪測定、尿検査、健康に関する相談（被爆者健康相談も実施、健診結果を持参してください）

■体若返り教室ハートビクス

と　き	ところ	実施時間	備　考
2日㈭	西連集会所	14：00～15：30	②運動用上靴など **講師**　松本直子さん

10月の休日診療

※在宅当番医（予定）を記載しています。当番医は変更することがありますので、受診の前に必ず問い合わせてください　**診療時間**　9時～18時

26日㈰	大野浦病院（丸石2丁目）	☎㊹2426
	みずの耳鼻咽喉科（串戸4丁目）	☎㉞3110
5日㈰	たかの耳鼻咽喉科医院（阿品3丁目）	☎㊱1133
	ふじかわ心療内科クリニック（下平良1丁目）	☎㉞0035
12日㈰	田口脳外科クリニック（阿品3丁目）	☎㉚7788
	みたに泌尿器科クリニック（下平良1丁目）	☎㉛5000
13日㈷	廿日市野村病院（内科）（宮内佐原田）	☎㊳2111
	井村眼科医院（天神）	☎㉜7500
19日㈰	たなべ小児科（平良山手）	☎⑳1234
	わたなべ眼科（宮内）	☎㊳1233

■4カ月児・1歳6カ月児・3歳6カ月児健診
地域により、対象月齢が前後することがあります。対象者には個別に通知していますが、通知が届いていない人や、日時や場所の変更を希望する人は、保健センターまたは各支所へ問い合わせてください。
問 廿日市市保健センター ☎⑳1610

■あいプラザまつり健康コーナー募集

と　き　11月9日㈰　**ところ**　あいプラザ
参加費　無料
申込み・問合せ　廿日市市保健センター☎⑳1610
※先着順。10月1日㈬より申込み開始
●**骨密度測定**　測定後、医師や栄養士による個別相談あり。
開催時間　9時～15時
対　象　市内在住で、2年以上骨密度を測定していない人
定　員　250人（開催時間中30分ごとに25人）
●**小児救急救命講習**　子どもの命を守るための知識や技術を学びます（赤ちゃんや小児のモデルを使った実技もあります）
開催時間　10時～10時45分、11時～11時45分
定　員　各20人（動きやすい服装で）
●**ベビーマッサージ**
開催時間　10時～11時30分、13時～14時30分
対　象　おおむね1歳未満の親子
定　員　午前・午後各6組
●**アロママッサージ体験**
開催時間　10時～11時40分、13時～14時40分
定　員　午前・午後各24人（20分ごとに4人）
●**ウオーキング講座**　ウオーキングの方法を楽しく学べるミニ講座です。
講　師　松本　直子さん（健康運動指導士）
開催時間　13時～13時50分、14時～14時50分
定　員　各40人
※動きやすい服装で。飲み物・タオルを持参

■平成26年度おおの健康福祉フェスタ

と　き　10月5日㈰　10時～14時30分
ところ　大野体育館および大野福祉保健センター周辺
●**健康を守る集い**　10時～13時30分
問合せ　大野支所福祉グループ☎㉚3309
内　容　第12回ウオーキング大会、健康チェック（骨密度測定ほか）・体力測定コーナー、健康・運動相談、歯科相談、救急コーナー（子どもの応急手当）、介護予防コーナー、親と子のふれあい大会など
●**福祉ふれあいまつり**
問合せ　廿日市市社会福祉協議会　大野事務所☎㊺3294
内　容　福祉ボランティア体験・スタンプラリー、バザー

■ハツラツ!はつかいち交流ウオーキング

とき	ところ	集合時間	備　考
13日㈷	宮島支所前広場	9：00	**コース**　宮島コース（約5.3km） **参加費**　50円（阿品地区在住の人は無料） **講　師**　小松亮介さん **申込み**　阿品市民センター☎㊱3630
17日㈮	串戸市民センター	9：00	**コース**　宮内・野坂中学校前コース（約5.5km） **参加費**　100円　**雨天中止** **申込み**　15日㈬までに串戸市民センター☎㉜2096まで
17日㈮	吉和福祉センター	13：20	**コース**　清流コース　**参加費**　無料 **講　師**　松田明さん **申込み**　吉和支所☎㉗2111
18日㈯	玖島市民センター	9：30（受付9：15～）	**コース**　玖島市民センター周辺約8km、4km（定員あり） **参加費**　送迎あり500円、送迎なし100円。勁操園お茶席希望者別途300円（要事前予約） **申込み**　10月3日㈮までに佐伯支所福祉グループ☎㉗1118
20日㈪	廿日市天満宮境内	9：30（受付9：15～）	**コース**　廿日市地区周辺（約6km） **参加費**　無料 **申込み**　中央市民センター☎⑳1266
11月1日㈯	四季が丘市民センター	9：30（受付9：00～）	防災ウオーキング（約6km） **参加費**　50円 **申込み**　四季が丘市民センター☎㊳3365

※**持参品**　飲み物、タオル、帽子など

■お医者さんのミニ講座と健診結果説明会

とき	ところ	受付時間
16日㈭	あいプラザ3階講座室	**午前**　健診結果についての個別相談（要予約）。血管老化度チェック・脳年齢測定 **午後①**　13：30～14：30 「お医者さんのミニ講座」（予約不要） 「高血圧のお話」　鼻岡内科医院　鼻岡浩先生 **午後②**　14：30～15：30 「お医者さんの個別健診結果説明会」（要予約6人）

※健診結果票を持参。11月6日㈭は「コレステロールのお話」を予定。定員あり（先着順）
申込み・問合せ　健診専用電話☎㉛2026

■400㎖献血にご協力を！
10月28日㈫
廿日市市役所
9時30分～11時30分
12時45分～16時
対象　男性17～69歳、女性18～69歳、体重50kg以上の人
※65歳以上の人は、60～64歳までに献血経験のある人に限る
受付時に本人確認のできるものの提示にご協力ください
問 廿日市市保健センター ☎⑳1610

休日・夜間急患診療

救急案内　市消防本部☎㉜8111（休日の病院の問い合わせに応じます）
救急ファクシミリ119番　FAX119

■廿日市市休日･夜間急患診療所（あいプラザに併設）

☎⑳1011・FAX⑳1614（診療時間内のみ）
診療科　内科（15歳以上のみ）
診療時間　休日／9時～22時　月～土曜日／19時～22時
※電話での問い合わせは21時45分まで。また、支払う医療費には時間外加算または休日加算が含まれます

■診療所の利用についてのお願い

休日･夜間急患診療所は、救急患者のための診療所です。急患でない場合は、できるだけ通常の診療時間内に、かかりつけ医で受診してください。また、受診の際は健康保険の被保険者証を持参してください。

■広島市立舟入病院　☎082（232）6195

診療科　内科・小児科・耳鼻咽喉科

■広島市立広島市民病院　☎082（221）2291

診療科　内科など（歯科・口腔外科を除く）
※成人（高校生相当年齢以上）の主に内因性疾患の救急医療

■広島口腔保健センター　☎082（241）4861

診療科　歯科

■小児救急医療相談　#8000または☎082（505）1399

相談受付　毎日／19時～翌朝8時
相談対応　小児科勤務経験がある看護師が対応（小児科医師が支援）
※診療時間・診療科など、事前に必ず電話で問い合わせてください

施設の催し情報

教室名	と　き	参加費	定員
ハロウィンシリーズ「オーナメントをつくろう」	10月25日㈯ 10時～12時	800円	15人
すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	10月29日㈬ 10時～13時	1,700円	6人
けん玉教室	11月2日㈰ 10時～12時	300円	20人

教室名	と　き	参加費	定員
すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	11月5日㈬・12日㈬・26日㈬ 10時～13時	各1,700円	6人
自分のミニちゃぶ台をつくろう	11月8日㈯ 10時～12時	3,200円	10人
クリスマスツリーをつくろう	11月29日㈯ 10時～12時	1,300円	15人

■木材利用センター

☎㉜2393

申し込み、問い合わせは、木材利用センターまで電話で。いずれも開催場所は木材利用センターです。汚れても良い服装で来てください。

教室情報は市ホームページにも掲載しています。

講座名	と　き	持ってくるもの	受付開始
古い布から草履づくり	10月9日㈭ ①・②	はさみ、洋裁道具、物差し、鉛筆	10月2日㈭から
和服からリフォーム～作務衣・ベスト作り～	10月22日㈬②	ほどいてアイロンをかけた古い和服、洋裁道具、はさみ	10月15日㈬から
サンドブラスト～花瓶・ランプ作り～	10月23日㈭ ①・②	お気に入りの瓶など	10月16日㈭から
古い傘を使ってエコバッグ	11月5日㈬ ②	裁縫道具	10月29日㈬から

■リサイクルプラザ

(エコセンターはつかいち内)☎㊴0266

と　き　①9時30分～12時
②13時30分～16時

※参加費は各100円(ランプ作りは別途費用が必要)
※定員は各10人。参加申し込みは、各講座の受付開始日から電話で

■BOAT RACE 宮島

10月　宮島競艇施行組合 ☎㊻1122

Ⓢ	Ⓜ	Ⓣ	Ⓦ	Ⓣ	Ⓕ	Ⓢ
			1	2	3	4
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕
㉖	㉗	㉘	29	㉚	㉛	

：レース開催日　○：場外発売

10月のおはなし会

	ところ	と　き	対象
小さい子のためのおはなし会	はつかいち市民図書館	3日㈮・17日㈮ 11時～	乳幼児
おはなし会	はつかいち市民図書館	11日㈯・25日㈯ 11時～	幼児・小学校低学年
	大野図書館	25日㈯ 14時～	
	さいき図書館	11日㈯ 10時30分～	
ストーリーテリング	はつかいち市民図書館	今月はありません	幼児～大人

■図書館

図書館名	開館時間	10月の休館日
はつかいち市民図書館 ☎⑳0333	月～金 9時～19時 土・日・祝・休日 10時～18時	23日㈭
大野図書館 ☎㊹1120	10時～18時	6日㈪、14日㈫、20日㈪、23日㈭、27日㈪
さいき図書館 ☎㉒1011		

■消費生活

平成25年度に廿日市市消費生活センターで受け付けた消費生活に関する相談は、834件で、前年度に比べ135件、約20％の増加となりました。

商品・役務別相談件数では、アダルトサイトなどからの不当請求に関する「情報提供サービス」が106件と最も多く、次いで「健康食品」を送りつけようとする強引な電話勧誘に関する相談が69件、不審な電話や架空請求に関する相談の「商品一般」、賃貸住宅・敷金などの「不動産賃借」の相談が件数の上位を占めました。

その他25年度の相談の大きな特徴として、架空の投資話を複数の人物が持ちかけてくる「劇場型詐欺」に関する相談が急増していることが挙げられます。

また、契約当事者の割合は65歳以上の高齢者の割合が年々増加し、平成25年度は29％（前年比5％増）と相談全体の約3分の1を占めています。

平成25年度 廿日市市消費生活センター相談件数

商品・役務別相談件数

区分	相談件数（件）
①情報提供サービス	106
②健康食品	69
③商品一般	53
④不動産貸借	42
⑤工事・建築など	38
⑥融資サービス	28
⑦インターネット通信サービス	27
⑧役務その他	21
⑨相談その他	16
⑩生命保険	16

消費生活相談
☎㉛1841

と　き
月～金曜日
(祝・休日を除く)
9時～12時、
13時～16時

ところ
廿日市市
消費生活センター
(市役所6階
商工労政課内)

暮らしの相談

※㋮は事前に予約が必要です。㊟は電話による相談も可能です

相　談	開　催　日	開催時間	相談会場	問合せ・予約先
市民相談㊟ 市政に関する要望や生活上の困りごとなど	月・火・金曜日（祝・休日を除く）	9時30分～14時30分（受付14時まで）	市役所2階市民相談室	広報統計課☎㉚9121
行政書士による無料相談 交通事故（後遺症）、相続・遺言、離婚、成年後見に関する相談	10月15日㈬	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
	10月3日㈮・10日㈮・24日㈮・31日㈮	13時～17時	市民活動センター2階	
無料法律相談㋮ 弁護士による相談	10月8日㈬・21日㈫・22日㈬	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121　相談は30分以内 **受付開始**　10月2日㈭8時30分から電話で
無料登記相談 土地家屋調査士による相談	10月16日㈭	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
司法書士無料法律相談㋮ 相続、遺言、不動産、多重債務などに関する相談	10月14日㈫	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121　相談は30分以内 **受付開始**　10月2日㈭8時30分から電話で
調停相談会 家庭内や金銭など身近な紛争の調停手続きの相談	10月24日㈮	10時～16時	広島市中区基町6－27 アクアホール 広島バスセンター8階	広島簡易裁判所庶務課☎082（502）1389 FAX082（224）1128
不動産に関する無料相談会 広島県不動産鑑定士協会による不動産の鑑定価格、賃料などの相談	10月1日㈬	10時～16時	市役所6階601会議室	都市計画課☎㉚9190
税理士無料税務相談㋮ 所得税、相続税、贈与税など	10月1日㈬	13時～16時	市役所2階市民相談室	課税課☎㉚9113
就業支援相談㋮	第2・第4水曜日（祝・休日を除く）	12時30分～16時30分	市役所2階市民相談室	商工労政課☎㉚9140
心配ごと相談㊟ 日常生活上の悩みごとや対人関係のもつれ、困りごとなどの相談	火・金曜日（祝・休日を除く）	13時～16時	あいプラザ	廿日市市社会福祉協議会廿日市事務局（あいプラザ内）☎⑳0783・FAX⑳1616 同佐伯事務所（佐伯社会福祉センター内）☎㉒0868・FAX㉒1005 同吉和事務所（吉和福祉センター内）☎㉗2883・FAX㉗2514 同大野事務所（大野福祉保健センター内）☎㊺3294・FAX㊺3275 同宮島事務所（宮島福祉センター内）☎㊹2785・FAX㊹2661 ※各事務所では、ボランティア相談、福祉総合相談も随時行っています
	水曜日（祝・休日を除く）	13時～16時	佐伯社会福祉センター	
	10月1日㈬・8日㈬・15日㈬	13時～16時	吉和福祉センター（すこやかプラザ）	
	木曜日（祝・休日を除く）	13時～16時	大野福祉保健センター	
	10月6日㈪・20日㈪	13時～16時	宮島福祉センター	
認知症介護相談㋮	10月14日㈫	13時30分～15時	あいプラザ	
認知症介護相談㊟	10月28日㈫	13時～16時	大野福祉保健センター	
司法書士法律相談㋮	10月8日㈬	13時～16時	あいプラザ	
障がいに関する総合相談㊟	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時～17時	障がい福祉相談センター（あいプラザ内）	障がい福祉相談センター「きらりあ」☎⑳0224・FAX⑳0225
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による専門相談㋮	10月16日㈭	14時～15時	あいプラザ2階会議室	障害福祉課☎㉚9152
教育相談㊟	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時30分～16時30分	廿日市市こども相談室☎㉜8061・☎㉜8062	
こどもいじめ110番㊟	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時30分～16時30分	フリーコール（0120）080110（通話料無料） ※開催時間外は留守番電話の対応になります	
高齢者の総合相談㊟ 介護予防や生活の中での困りごと、介護保険、虐待など	月～金曜日（祝・休日を除く）　8時30分～17時15分 地域包括支援センターはつかいち☎㉚9158・FAX㉛1999 地域包括支援センターさいき☎㉒2828・FAX㉒0415　佐伯さつき会よしわせせらぎ園☎㉗2377・FAX㉗2379 地域包括支援センターおおの☎㊿0251・FAX㊺1307　いもせ聚楽会宮島ふれあい☎㊹0250・FAX㊹0881			
家庭児童相談㊟ 要保護児童・虐待など	月～金曜日（祝・休日を除く）	8時30分～17時15分	市役所1階児童課	児童課☎㉚9153 児童相談所全国共通ダイヤル☎0570（064）000
子育てに関する相談㊟	月～金曜日（祝・休日を除く）	8時30分～17時15分	廿日市市子育て支援センター（あいプラザ内）	廿日市市子育て支援センター☎⑳1612・FAX⑳1613
	土・日曜日、祝・休日	10時～12時、13時～17時		
	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時～15時	大野子育て支援センター（深江保育園内）	大野子育て支援センター☎FAX㊺0356
電話育児相談㊟ 市内各保育園で実施	月～金曜日（祝・休日を除く）13時～17時			

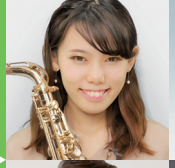
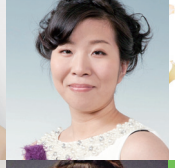
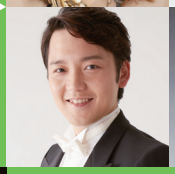
保育園	電　話	ファクス	保育園	電　話	ファクス	保育園	電　話	ファクス	保育園	電　話	ファクス
佐方	㉜0858	㉜5603	宮園	㊳6126	㊳3205	友和	㊹0834	㊹0672	いもせ	㊺2051	㊺2009
廿日市	㉛0112	㉛1638	串戸	㉜0970	㉜5706	津田	㉒0952	㉒0939	梅原	㊹1559	㊹1558
平良	㉛1165	㉜7521	地御前	㊱0273	㊱3262	吉和	㉗2470	㉗2460	丸石	㊺2073	㊺2010
原	㊳6135	㊳1616	阿品台東	㊴0618	㊴6111	深江	㊻0328	㊻0356	鳴川	082㊼5571	082㊼5898
宮内	㊴0671	㊴1636	阿品台西	㊴0351	㊴4031	池田	㊺2026	㊺2018			

■FMはつかいち 市政ラジオ放送　周波数は76・1MHz
●月～金曜日　7時30分～7時45分　13時～13時15分　18時～18時15分
●土曜日　9時30分～9時45分
災害時や災害が発生する恐れがある場合など、市からの防災情報を放送します。
問 広報統計課 ☎㉚9121

10/11(土)14時開演
さくらぴあ
新人コンクール入賞者
コンサート

出演 山本愛子(サクソフォン)、木上智保子(マリンバ)、吉川香菜(ピアノ)、澤原行正(声楽)

さくらぴあ小ホール【全席自由】 500円

10/10(金)19時開演
白井朝香(しらいあさか)シターコンサート
～海を渡る祈りの響き～
さくらぴあ小ホール【全席自由】2,000円

10/9(木)14時開演
昭和ノスタルジーを
マンドリンで
さくらぴあ小ホール【全席自由】 500円

10/8(水)14時開演
田村緑(たむらみどり)さくらぴあ
ベストシート
さくらぴあ大ホール【参加費】 500円

10/12(日)19時開演
乗松恵美(のりまつえみ)ソプラノコンサート
～音符のついた物語～
さくらぴあ小ホール【全席自由】 1,000円

10/7(火)18時45分開演
ClarinetDuo Aya
～クラリネットデュオ・
アンサンブルの響き～
さくらぴあ小ホール【全席自由】1,000円

10/4(土)・5(日)・11(土)・12(日)
4・5・11日 12時～18時、12日12時～18時30分
音楽祭土日限定カフェオープン
2014おやじカフェinはつかいち
廿日市市役所前屋外広場（雨天の場合は建物内）

おやじカフェ in はつかいち

完売しました

10/4(土)17時30分開演
5(日)17時開演
ゴスペラーズ坂ツアー2014
ゴスペラーズの『ハモれメロス』

11年ぶりとなるシアトリカル（演劇）ツアー!

さくらぴあ大ホール

2014. 10/4(SAT)▶12(SUN)

はつかいち音楽祭

問合せ
さくらぴあ☎㉑0111

さまざまなジャンルの音楽で廿日市市を盛り上げます。

10/11(土)
15時開演
二階堂和美(にかいどうかずみ)コンサート

スタジオジブリ映画「かぐや姫の物語」主題歌『いのちの記憶』とともに、二階堂和美が再びさくらぴあに登場!

さくらぴあ大ホール
【全席指定】一般3,000円 中学生以下1,000円

10/12(日)
16時開演
東儀秀樹(とうぎひでき)×古澤巌(ふるさわいわお)×coba
全国ツアー2014「TFC55」

雅楽×ヴァイオリン×アコーディオン。史上最強の3人が、ワールドワイドな音楽世界を繰り広げます!
さくらぴあ大ホール
【全席指定】6,700円

編集後記

「第13回宮浜温泉まつり」に行ってきました。恒例の「まくら投げ世界選手権」。特別ゲストは室伏由佳さんでした。

室伏さんがまくらをハンマー投げのフォームで3回転して投げる姿に観客からは大きな歓声が。「投げるのは難しいですが、夢中になってできる競技ですね」とにっこり。

さて、10月は市内でイベントが目白押しです。

吉和地域では、「吉和おさんぽギャラリー」が、10月11日(土)・12日(日)に開催されます。吉和地域の約30軒が自宅を開放し、吉和の生活を見てもらおうと3回目を迎えました。

皆さんも市内のイベントに足を運んでみてはいかがでしょう。

川辺邦彦

8月30日に開催された「中学生と市長のふれあいトーク」。会の前には、市議会の議場を案内しました。慣れない案内に四苦八苦しながら無事終了。その後のふれあいトークでは生徒の皆さんの率直なまちづくりへの思いを聞くことができ、市に住む若い人がまちの未来像を語る姿はとてもまぶしく見えました。

さて、秋も深まってきました。季節の変わり目でもある秋口から毎年風邪が流行するようです。体調管理には気をつけていきたいですね。

平井翔太

目の不自由な人のために
■音声読み上げのための「広報はつかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。
■「広報はつかいち」のカセットテープ、デイジー図書、点訳本があります。廿日市市社会福祉協議会☎㉑0294

発行／廿日市市 〒738－8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
☎0829㉑0001(代)・FAX0829㉑1059
編集／分権政策部 広報統計課 広報統計係
ホームページアドレス http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/
フェイスブックアドレス http://www.facebook.com/hatsukaichicity

■ **人口と世帯数** 9月1日現在 （ ）は前月比 人口： 117,226人（—25人） 世帯数： 49,671世帯（＋2世帯）